

【マイ・タイムライン】

わが家の避難計画

作成日 年 月 日

自宅(周辺)の状況は?

洪水浸水想定区域

木曾川 (P.13~14)
 区域内 ~ m 区域外

日光川流域 (P.15~16)
 区域内 ~ m 区域外

高潮浸水想定区域 (P.17~18)

区域内 ~ m 区域外

いつ避難するの?

- 警戒レベル3発令(高齢者等、避難に時間がかかる)
- 警戒レベル4発令(全員)
- 前日までに避難(暗くなる前、雨が強くなる前に)

自宅の周辺に塗られている色を確認しましょう。
 色がある→浸水深を記入
 何も塗られていない→区域外

避難する場所は?

選択肢は「立退き避難」だけではありません。自宅の2階、親戚・知人の家など、どこへ避難するのか考えましょう。

① _____ に
 (徒歩 車) で _____ 分で避難します。

② _____ に
 (徒歩 車) で _____ 分で避難します。

③ _____ に
 (徒歩 車) で _____ 分で避難します。

④ _____ に
 (徒歩 車) で _____ 分で避難します。

時間経過 警戒レベル 避難行動(チェックしましょう)

河川の水位情報

1 災害への心構えを高める

●避難の準備をはじめ

- 服用中の薬の準備
- 家の周辺の片付け
- 家族の予定を確認
- 避難の服装の準備
- 非常用持出袋の再確認



台風や大雨の後は?

今後気象状況悪化のおそれ

木曾川(木曾成戸観測所)
 日光川(古瀬観測所)

河川水位はこちらから確認できます。

つしま防災ポータル二次元コード



2 自らの避難行動を確認

●避難の準備をはじめ

- 避難先、避難経路の再確認
- 窓の施錠
- 携帯電話の充電
- 避難の服装の確認



家族や親戚との連絡方法は?

気象状況悪化

木曾川(木曾成戸観測所): 水位5.8m
 日光川(古瀬観測所): 水位1.3m

【氾濫注意情報】

3 高齢者等避難 危険な場所から高齢者等は避難

●避難する際の注意点

- 避難場所の開設状況を確認
- 火の元、戸締まりの確認
- 避難先を家族に連絡
- 非常用持出袋をもって避難



避難は暗くなる前に

災害のおそれあり

木曾川(木曾成戸観測所): 水位 8.7m
 日光川(古瀬観測所): 水位 1.8m

【氾濫警戒情報】

4 避難指示 危険な場所から全員避難

警戒レベル4までに必ず避難

※避難完了!

災害のおそれ高い

木曾川(木曾成戸観測所): 水位 8.9m
 日光川(古瀬観測所): 水位 2.0m

【氾濫危険情報】

5 緊急安全確保 命の危険 直ちに安全避難!

災害発生又は切迫

【氾濫発生情報】

令和8年3月発行

津島市 防災ハザードマップ

保存版



津島市ではより詳しい情報を「デジタルハザードマップ(外部リンク)」で公開しています。

More detailed information is available on Tsushima City's Digital Hazard Map (external link).

津島市已通過“数字災害地圖(外部链接)”公开了更详细的信息。

津島市已在「數位防災地圖(外部連結)」中公開了更詳細的資訊。

쓰시마시에서는 보다 자세한 정보를 '디지털 해지드 맵(외부 링크)'에서 공개하고 있습니다.



その他防災情報



名古屋気象台



気象庁レーダー・ナウキャスト



気象庁地震情報



愛知県川の防災情報



国土交通省川の防災情報

「避難」ってどうすればいいの? P.1-2

地震(津波)編

- 南海トラフ巨大地震について P.3-4
- 津波の浸水被害 P.5-6
- 津波の到達時間 P.7-8
- 〈地震発生!!〉その時どうする? P.9-10
- 〈避難手順〉安全な場所へ! P.11-12

風水害(洪水・高潮)編

- 洪水ハザードマップ(木曾川) P.13-14
- 洪水ハザードマップ(日光川流域) P.15-16
- 高潮ハザードマップ P.17-18
- 〈避難行動〉洪水・高潮時に備えよう! P.19-20
- 浸水しやすい地域マップ P.21-36
- 東小学校区・西小学校区・南小学校区・北小学校区・神守小学校区・蛭間小学校区・高台寺小学校区・神島田小学校区

情報編(事前に備える)

- いざという時の備え(非常持出品・備蓄品チェックリスト) P.37-38
- 助け合う防災(高齢者等・外国人・ペット) P.39-40
- 在宅避難・車中泊 P.41-42
- 指定緊急避難場所・指定避難所・避難所福祉避難所 P.43
- 民間協力一時避難場所 P.44
- 情報収集手段の確認 P.45-46
- マイ・タイムライン P.47

地震(津波)編

風水害(洪水・高潮)編

情報編(事前に備える)



小学校などに行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。下の **4** つの行動があります。

1 行政が指定した避難場所への立退き避難



2 安全な親戚・知人宅への立退き避難



3 安全なホテル・旅館への立退き避難

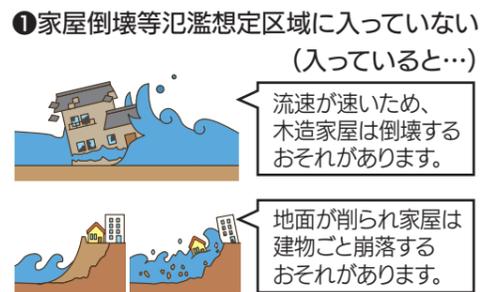


普段から
どう行動するか
決めておきましょう

4 屋内安全確保

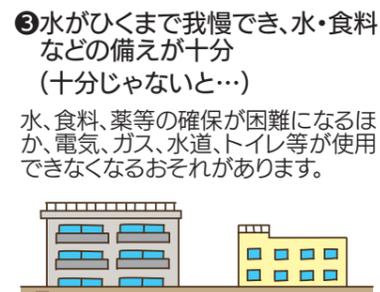


「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です



② 浸水深より居室は高い

3・4階	5.0m以上
2階	3.0m～5.0m未満
1階	2.0m～3.0m未満
1階床下	1.0m～2.0m未満
	0.3m～1.0m未満
	0.3m未満



※津島市ではより詳しい防災情報を「デジタルハザードマップ (外部リンク)」で公開しています。パソコン・スマートフォンを利用して、危険箇所や避難所などの位置を確認できます。

指定緊急避難場所と指定避難所の違いは?

詳しくはP43の一覧をご確認ください。

指定緊急避難場所とは

命を守るために逃げる場所

災害が発生又は発生するおそれがある場合、その危険から命を守るための施設です。災害によって避難する場所・施設が異なります。



指定避難所とは

災害によって自宅で生活できない場合に生活を送る場所

災害発生後、自宅の損壊などで自宅での生活ができない被災者が、一定期間生活するための施設です。小中学校の体育館等を「指定避難所」に指定しています。



立退き避難と屋内安全確保

災害のおそれがあるときは、ハザードマップで自宅などの浸水想定を確認してください。

立退き避難 (水平避難)

避難場所、親戚の家などに避難してください。



屋内安全確保 (垂直避難)

道路冠水時の避難行動は危険です。水の流れが強いときは15cmの冠水でも危険です。命の危険を感じたら、近くにある高い建物などに避難をしてください。



道路冠水がひどくなったら! 近くにある高い建物などに避難してください!

浸水が始まったら! すぐに上へ避難してください!

地震編 (津波)

理論上、最大クラスの

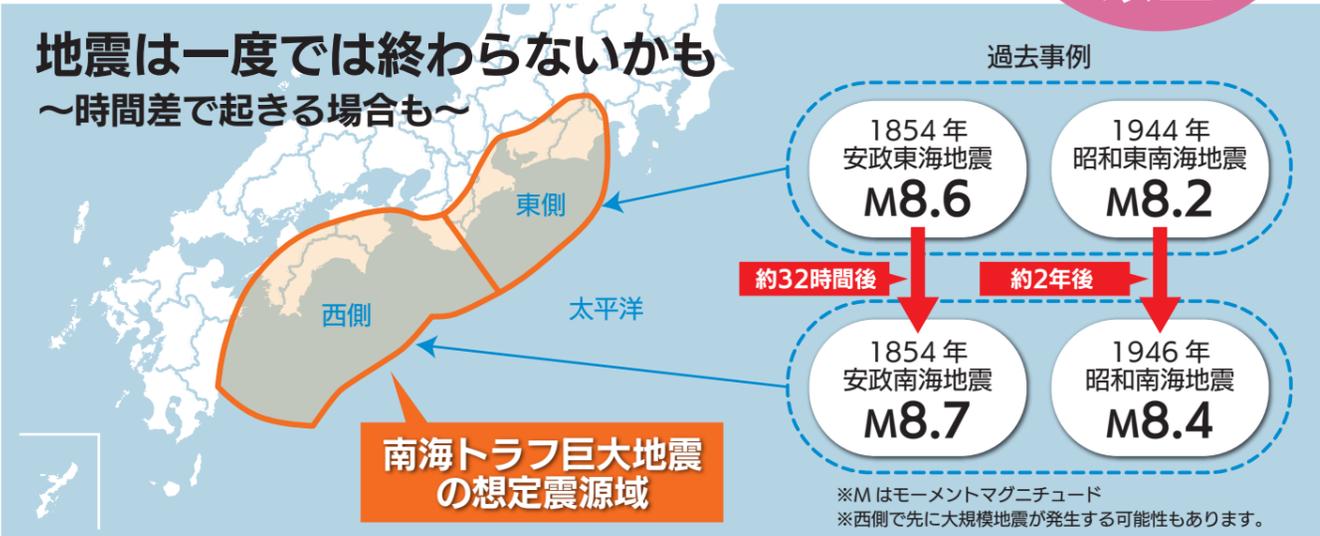
南海トラフ巨大地震について

M8~9の巨大地震30年以内の発生確率

(高いもので)
**60%~
90%程度
以上**

南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として概ね100~150年間で繰り返し発生してきた大規模地震です。科学的に想定される最大クラスの南海トラフ地震(南海トラフ巨大地震)が発生した場合、静岡県から宮崎県にかけての一部では震度7となる可能性があるほか、関東地方から九州地方にかけての太平洋沿岸の広い地域に大津波の襲来が想定されています。

地震は一度では終わらないかも ~時間差で起きる場合も~



時間差で発生する巨大地震に備えましょう

南海トラフ地震発生の可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。国や地方公共団体などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとりましょう。

発生

南海トラフ地震臨時情報 (調査中)

南海トラフ地震の想定震源域内でM6.8以上の地震が起こった場合などに発表されます。

(調査中)の発表から **最短2時間後** に次のいずれかの情報が発表されます

発生後
2時間
1週間

南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)

警戒措置

■地震発生後の避難では津波からの避難が間に合わない可能性のある住民は「事前避難」

国からの呼びかけ等に従って行動を

南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)

注意措置

■日頃からの地震への備えを再確認
■地震が発生したらすぐ避難する準備

■通常の生活を送る

通常の生活を送るとは…
特別な防災対応は必要ありませんが、地震はいつ起きるか分からないため、この臨時情報の発表の有無などに関わらず、普段から地震への備えをしておくことが大事です。

南海トラフ地震臨時情報 (調査終了)

■通常の生活を送る



1週間
2週間

注意措置 (警戒措置は解除)

■日頃からの地震への備えを再確認
■地震が発生したらすぐ避難する準備

■通常の生活を送る

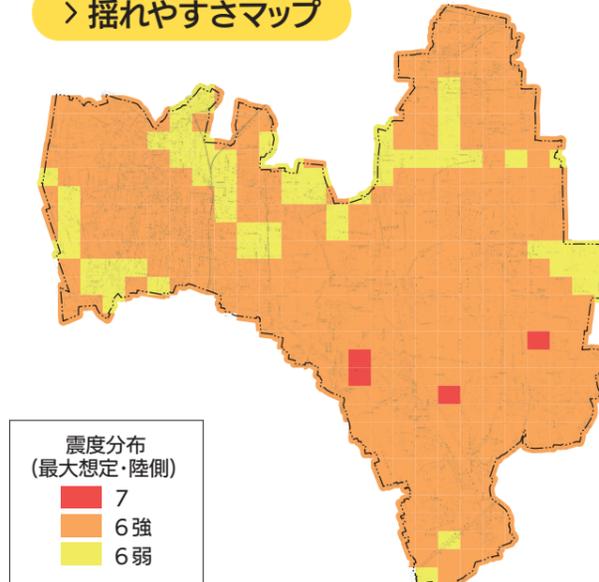
2週間後

津島市の被害予想

理論上最大想定モデル

南海トラフで発生するおそれのある地震・津波のうち、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震を想定。

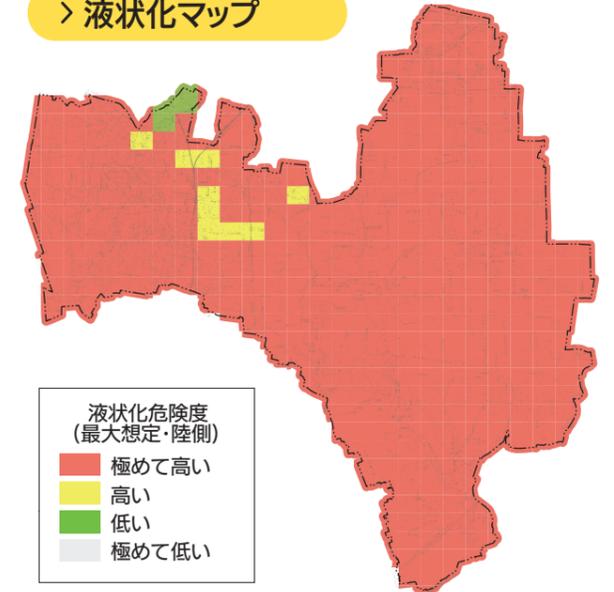
> 揺れやすさマップ



津島市では市のほぼ全域が最大震度6強、ところによっては震度7に襲われます。はわないと動くことはできず、固定していない家具はほとんどが移動します。この強い揺れにより、市内のほぼ全域で液状化が発生すると予想されています。

資料:愛知県「東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」(平成26年5月)

> 液状化マップ



揺れの強さ
最大震度
**6弱
~7**

液状化の危険度
**極めて
高い**

地盤の液状化

液状化とは、地震によって地盤が一時的に液体になってしまう現象です。津島市は、低平な地形と軟弱な地層からなり、地下水位も高いため、市全域が液状化しやすい地盤です。

写真:(財)消防科学総合センター災害写真データベースからの引用



南海トラフ地震による被害想定については、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「[デジタルハザードマップ\(外部リンク\)](#)」をご確認ください。



理論上、最大クラスの南海トラフ地震による 津波の浸水被害

自宅などの身近な場所が
どのくらい深く浸水するか確認しよう！

津波浸水想定区域図

最大クラスの津波が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がる場所では浸水深1.0m以上、水田が広がる場所では2.0m以上と予想されています。

無色のところは周囲よりも標高が高い土地となっています。立退き避難の際は、より標高が高いところに避難してください。

危険箇所(木造密集)

旧市街地、木造住宅が建て込んでいる地域は、家屋倒壊や地震火災の心配があります。

指定緊急避難場所

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
1	東小学校	立込町1-17	6	蛭間小学校	蛭間町字逆川東848
2	西小学校	大和町1-14	7	高台寺小学校	神尾町字江西61
3	南小学校	常盤町4-20	8	神島田小学校	中一色町東郷80
4	北小学校	松原町37	9	神守上町公園	神守町字中切46
5	神守小学校	神守町字中町13	10	神守中町公園	神守町字中町209

指定避難所

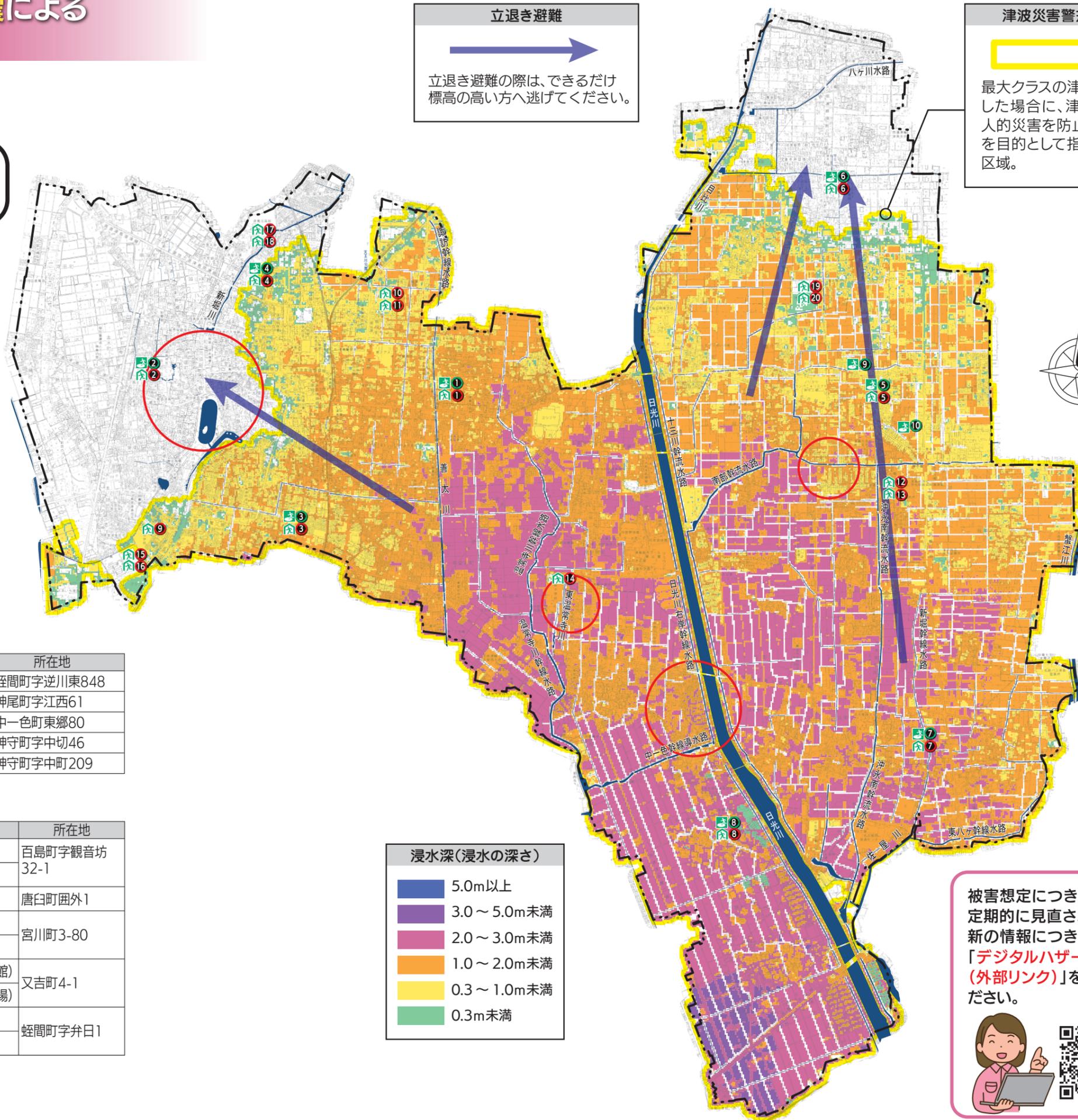
番号	施設名	所在地	番号	施設名	所在地
1	東小学校(体育館)	立込町1-17	12	神守中学校(体育館)	百島町字観音坊32-1
2	西小学校(体育館)	大和町1-14	13	神守中学校(至誠館)	
3	南小学校(体育館)	常盤町4-20	14	暁中学校(体育館)	唐臼町囀外1
4	北小学校(体育館)	松原町37	15	津島高等学校(体育館)	宮川町3-80
5	神守小学校(体育館)	神守町字中町13	16	津島高等学校(武道場)	
6	蛭間小学校(体育館)	蛭間町字逆川東848	17	津島北翔高等学校(体育館)	又吉町4-1
7	高台寺小学校(体育館)	神尾町字江西61	18	津島北翔高等学校(武道場)	
8	神島田小学校(体育館)	中一色町東郷80	19	津島東高等学校(体育館)	蛭間町字弁日1
9	天王中学校(体育館)	宮川町2-45	20	津島東高等学校(武道場)	
10	藤浪中学校(体育館)	西柳原町4-45			
11	藤浪中学校(柔剣道場)				

立退き避難

立退き避難の際は、できるだけ標高の高い方へ逃げてください。

津波災害警戒区域

最大クラスの津波が発生した場合に、津波による人的災害を防止することを目的として指定された区域。



被害想定につきましては、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「[デジタルハザードマップ\(外部リンク\)](#)」をご確認ください。



理論上、最大クラスの南海トラフ地震による 津波の到達時間

地震発生後、直ちに津波から避難するために確認しよう！

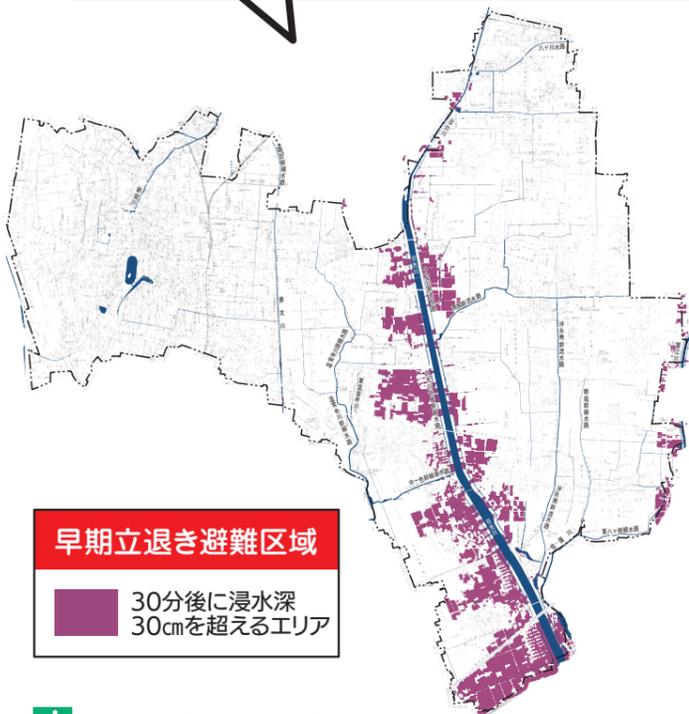
時系列の津波到達図

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到達時間です。津波は沿岸部からおおむね6時間～8時間をかけて、じわじわと津島市に流れ込んできます。

ただし、日光川や蟹江川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。

地震発生30分後に 浸水深30cmに到達するエリア

立退き避難が困難となるのは、浸水深30cmからとされています。避難する際に垂直避難(建物2階以上への避難)するか早期に立退き避難するかの判断に活用しましょう。



早期立退き避難区域

30分後に浸水深30cmを超えるエリア

指定緊急避難場所

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
1	東小学校	立込町1-17	6	蛭間小学校	蛭間町字逆川東848
2	西小学校	大和町1-14	7	高台寺小学校	神尾町字江西61
3	南小学校	常盤町4-20	8	神島田小学校	中一色町東郷80
4	北小学校	松原町37	9	神守上町公園	神守町字中切46
5	神守小学校	神守町字中町13	10	神守中町公園	神守町字中町209

指定避難所

番号	施設名	所在地
1	東小学校(体育館)	立込町1-17
2	西小学校(体育館)	大和町1-14
3	南小学校(体育館)	常盤町4-20
4	北小学校(体育館)	松原町37
5	神守小学校(体育館)	神守町字中町13
6	蛭間小学校(体育館)	蛭間町字逆川東848
7	高台寺小学校(体育館)	神尾町字江西61
8	神島田小学校(体育館)	中一色町東郷80
9	天王中学校(体育館)	宮川町2-45
10	藤浪中学校(体育館)	西柳原町4-45
11	藤浪中学校(柔剣道場)	西柳原町4-45
12	神守中学校(体育館)	百島町字観音坊32-1
13	神守中学校(至誠館)	32-1
14	暁中学校(体育館)	唐臼町団外1
15	津島高等学校(体育館)	宮川町3-80
16	津島高等学校(武道場)	
17	津島北翔高等学校(体育館)	又吉町4-1
18	津島北翔高等学校(武道場)	
19	津島東高等学校(体育館)	蛭間町字弁日1
20	津島東高等学校(武道場)	

立退き避難

立退き避難の際は、できるだけ標高の高い方へ逃げてください。

日光川沿いの地域は注意が必要です。

津波到達時間

1cmの津波到達時間

- ～ 10分後
- ～ 20分後
- ～ 30分後
- ～ 60分後
- ～ 90分後
- ～ 120分後
- ～ 240分後
- ～ 480分後
- ～ 720分後

蟹江川沿いの地域は注意が必要です。

善太川沿いの地域は注意が必要です。

南海トラフ地震による被害想定については、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「デジタルハザードマップ(外部リンク)」をご確認ください。



〈地震発生!!〉その時どうする?

地震発生

地震発生時の行動

地震だ! まずは 安全確保!



- 揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。
- 丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見る。

高層階(おおむね10階以上)での注意点

- 高層階では、揺れが数分続くことがある。
- 大きくゆっくりとした揺れにより、家具類が転倒・落下する危険に加え、大きく移動する危険がある。

落ちついて状況を把握

地震直後の行動

火の元確認! 初期消火

- 火を使っている時は揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- 出火した時は、落ちついて消火する。



あわてた行動はケガのもと

- 屋内で転倒、落下した家具類、ガラスの破片などに注意する。
- 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。



窓や戸を開け出口を確保

- 揺れがおさまった時に、避難ができるよう出口を確保する。



門や塀には近寄らない

- 屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らない。



二次災害を防ぎながら避難・救助

地震後の行動

わが家の安全、隣人の安否

- わが家の安全を確認後、近隣の安否や出火の有無をお互いに確認し合う。



正しい情報

- 行政、放送局、鉄道会社などから発信される正しい情報を得る。



火災や津波

- 大規模な火災や津波の危険を感じたら、声をかけ合って避難場所へ逃げる。



消火・救出・応急救護

- 近隣で火災を発見した場合、消火器などを使い延焼を防ぐ。
- 倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を救出・救護する。



安全確認 電気・ガス

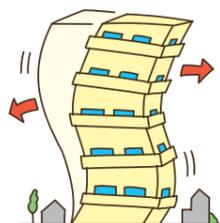
- 立退き避難が必要な時には、電気機器のショートなどの通電火災、ガス漏れの発生を防ぐため、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから避難する。



〈(地震発生時に) 屋内にいたら…〉

マンション

- 高層階では、地表より揺れが大きくなる可能性があるので注意しましょう。



職場

- 職場ではキャビネットや棚、ロッカー、コピー機などから離れ、頭部を守り、机の下に隠れるなど身を守りましょう。



デパート・スーパー

- カバンや買い物かごなどで頭を保護し、ショーケースなど倒れやすいものから離れましょう。



映画館・劇場

- カバンなどで頭を保護し、座席の間に身を隠して、揺れがおさまるのを待ちましょう。



エレベーターの中

- すべての階のボタンを押し、停止した階で安全を確認して降ります。閉じ込められたらインターホンで連絡し、救助を待ちます。



学校

- 教室内では、机の下に潜って落下物などから身を守り、慌てて外に飛び出すなど勝手な行動はせずに、教職員の指示に従いましょう。



〈(地震発生時に) 屋外にいたら…〉

車を運転中

- ゆっくりスピードを落とし、道路の左側に停車する。避難が必要なときは、カギはおいたまま、ドアロックもしない。



電車

- 緊急停車に備え、ケガをしないように姿勢を低くしたり、手すりやつり革をしっかり握りましょう。



バス

- 急ブレーキが踏まれる場合もあります。ケガをしないように姿勢を低くしたり、手すりやつり革をしっかり握りましょう。



山・丘陵地

- 地震で地盤がゆるみ、崩れやすくなっている可能性があります。崖や急傾斜地など危険な場所には近づかないようにしましょう。



海岸

- 海岸で強い揺れに襲われたら、一番恐ろしいのは津波です。避難の指示を待つことなく、安全な高台や避難場所を目指しましょう。



川べり

- 津波は水をたたえている川を遡ります。流れに対して直角方向に素早く避難します。



地震編 (津波)

避難手順フローチャート

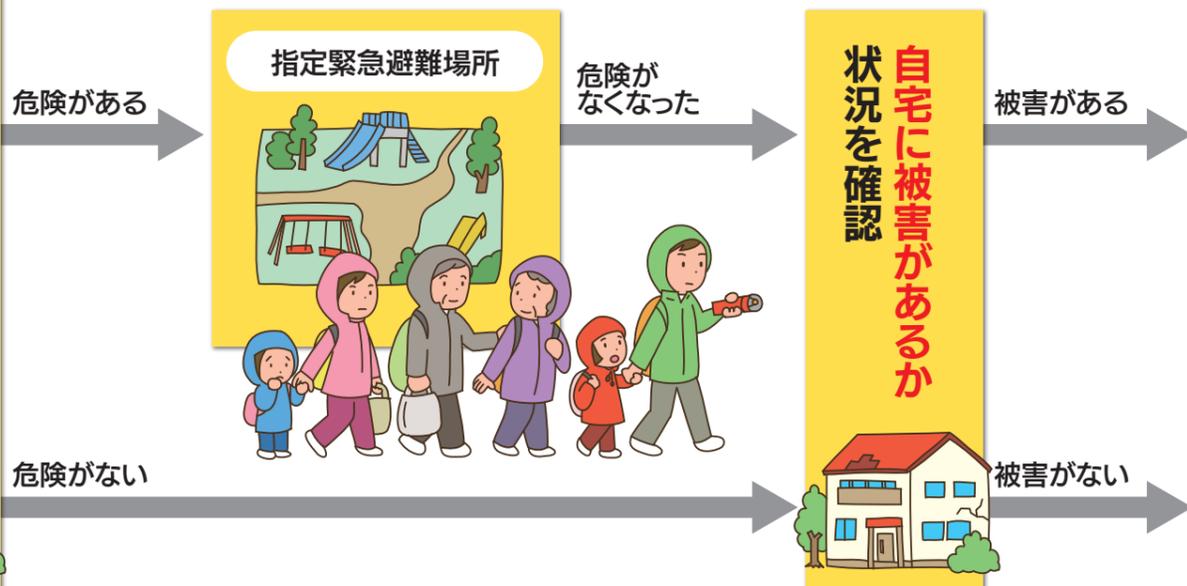
〈避難手順〉安全な場所へ!

地震発生

例 火災・津波・建物崩壊のおそれ
自宅や、その時いる場所が危険である



地震が発生し、火災や津波の危険が迫るなどの場合は直ちに最寄りの避難場所などに立退き避難しましょう。地震発生時の避難の流れはあくまで目安です。危険を感じたら、より安全な場所に避難しましょう。



指定避難所

災害で住居を失った住民などが一定期間生活する場所。学校等が指定される。(P43 参照)



「分散避難を考える」地震・風水害共通

集団生活をする避難所では、新型コロナウイルスやインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染症による集団感染のおそれがあります。そこで、災害が発生したとき、3密(密閉、密集、密接)を避け、感染症による2次災害を防ぐことが重要です。「親戚・知人宅」「ホテル・旅館」「在宅避難」「車中泊」など避難所以外の避難先に、分散して避難することも考えましょう。

親戚・知人宅

身近な親戚や知人を頼って、避難生活をする。



ホテル・旅館

ホテルや旅館などの宿泊施設で避難生活をする。



車中泊避難

避難所に入れない、自宅に戻れない場合は、車中泊でも支援は受けられる。



備蓄がない

地方公共団体などの支援なしで、1週間生活できるだけの飲料水や食料などの備蓄が自宅にある。(P38 参照)



備蓄がある

自宅(在宅避難)

プライバシーが守れるなど、精神的な負担が少なくなる。水道・電気・ガスが使えないときは、避難所などでの炊き出しや、仮設トイレの利用が可能。地方公共団体からの情報に注意する。

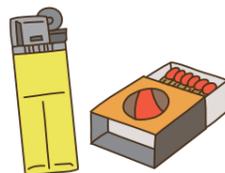


地震後の危険な行動

危険な行動をしないよう、事前にチェックしておきましょう

火をつけない!

ガス管が損傷を受けているおそれがあるので、ガスの臭いがしたら火をつけない。



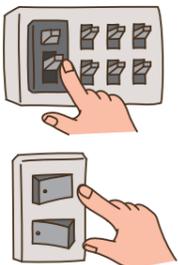
避難に車を使わない!

基本は車を使わない。ただし、高齢者や障がいのある人が家族にいる場合は、地域で話し合っ車を使うようにする。



ブレーカーを上げて通電させない!

通電火災のおそれがあるので、ブレーカーを上げる前に、電気器具のスイッチを切り、プラグをコンセントから抜く。



エレベーターを使わない!

閉じ込められるおそれがあるので、エレベーターは使わない。乗っている場合は、すべての階のボタンを押し、停止した階で外に出る。



裸足で歩かない!

ガラスの破片などでケガをするおそれがあるので、部屋の中を裸足で歩かない。周囲を確認してから行動する。



避難が必要かどうか判断

大きな揺れがおさまったら、冷静に周囲の状況とチェックポイントを確認し、立退き避難の必要性を見極めましょう。自宅などに滞在しつづけることが困難なときは、立退き避難してください。

危険を見極める

- 自宅の損傷が少ないかどうか確認する。
- 余震が来ても倒壊するおそれがないか確認する。
- 近隣住宅の倒壊などで自宅に影響はないか確認する。



生活に支障がないか確認する

- 部屋が問題なく使用できるか確認する。
- 食料や飲料水などの備蓄が十分にあるか確認する。
- 日常生活に他人のサポートが必要かどうか確認する。



小学校などに行くことだけが避難ではありません

避難は「難」を「避」けることです。避難生活の場所は、指定避難所だけでなく、自宅、知人宅、ホテル、車中なども選択肢です。それぞれのメリット・デメリットや向き不向きを考慮しましょう。家族に合った避難方法を選び、発災前に決めておくことが重要です。親戚宅や知人宅を含め、どこで避難生活を送るか事前に決めておきましょう。

洪水ハザードマップ 木曽川

想定最大規模の降雨時に考えられる
木曽川氾濫の被害を知ろう!

木曽川洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

【注意】 このハザードマップは予測計算結果であるため、降雨規模や地形条件及び水路の状況などにより地図に示した範囲以外でも浸水することがあります。降雨時には気象状況や気象庁などの情報を参考のうえ活用してください。

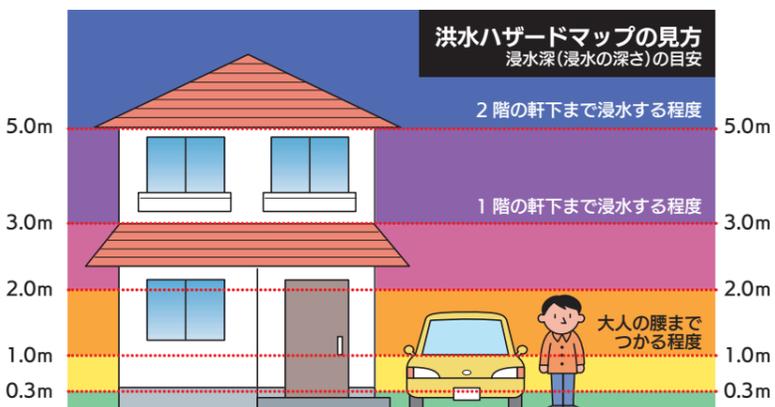
対象とした洪水と浸水予想 (想定最大規模)

● 設定条件

木曽川流域の2日間総雨量527mmを想定し、木曽川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により木曽川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

● 洪水浸水想定区域図

木曽川水系木曽川の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

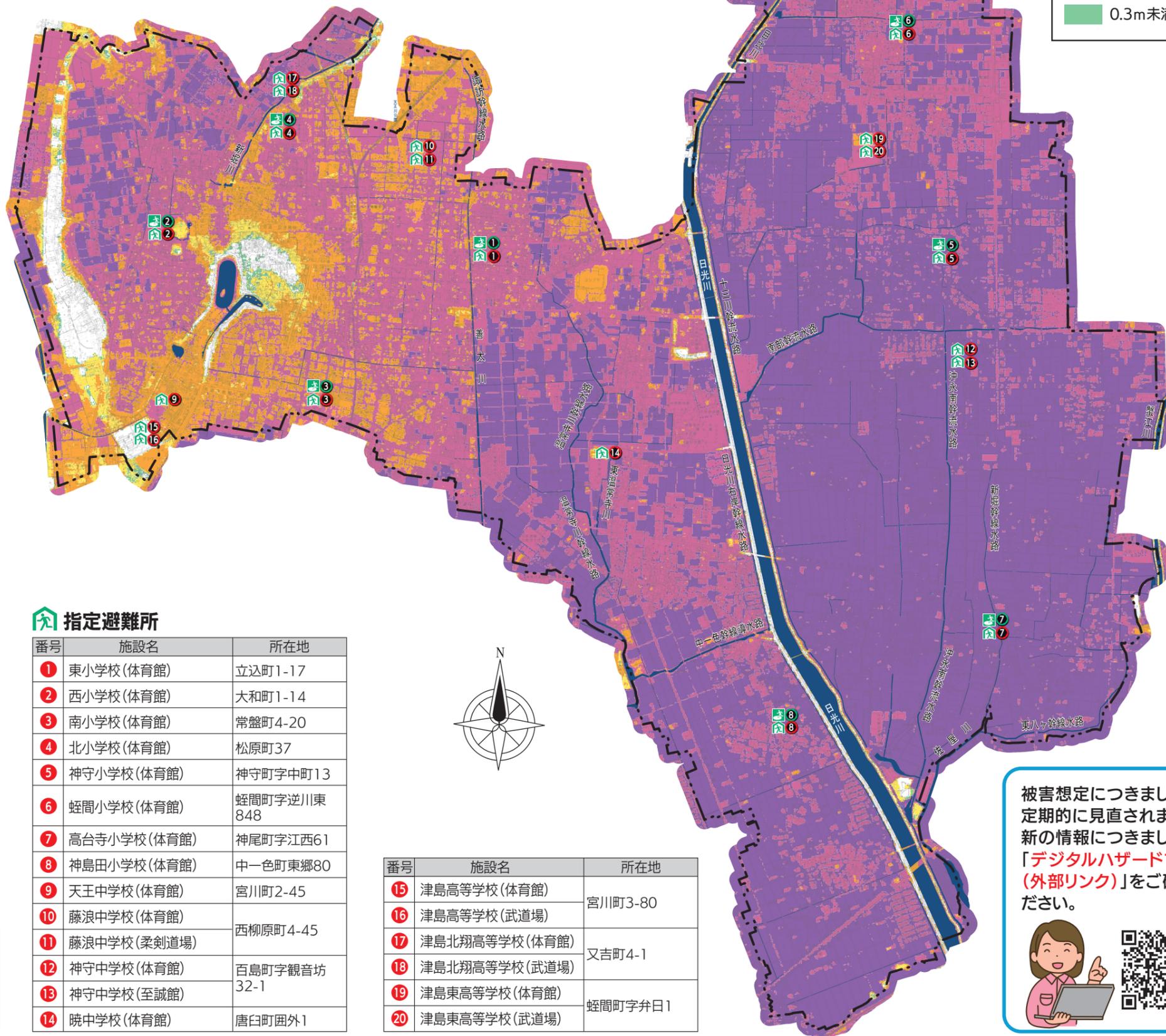


指定緊急避難場所

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
1	東小学校	立込町1-17	5	神守小学校	神守町字中町13
2	西小学校	大和町1-14	6	蛭間小学校	蛭間町字逆川東848
3	南小学校	常盤町4-20	7	高台寺小学校	神尾町字江西61
4	北小学校	松原町37	8	神島田小学校	中一色町東郷80

浸水深が深い区域では、
早期の立退き避難
を検討してください。

河川名	木曽川
水位観測所	木曽成戸
所在地	海津市海津町成戸
氾濫危険水位	標高 8.90m
避難判断水位	標高 8.70m
氾濫注意水位	標高 5.80m



浸水深(浸水の深さ)	
5.0m以上	(Dark Red)
3.0～5.0m未満	(Red)
2.0～3.0m未満	(Orange)
1.0～2.0m未満	(Yellow)
0.3～1.0m未満	(Light Yellow)
0.3m未満	(Green)

指定避難所

番号	施設名	所在地
1	東小学校(体育館)	立込町1-17
2	西小学校(体育館)	大和町1-14
3	南小学校(体育館)	常盤町4-20
4	北小学校(体育館)	松原町37
5	神守小学校(体育館)	神守町字中町13
6	蛭間小学校(体育館)	蛭間町字逆川東848
7	高台寺小学校(体育館)	神尾町字江西61
8	神島田小学校(体育館)	中一色町東郷80
9	天王中学校(体育館)	宮川町2-45
10	藤浪中学校(体育館)	西柳原町4-45
11	藤浪中学校(柔剣道場)	西柳原町4-45
12	神守中学校(体育館)	百島町字観音坊32-1
13	神守中学校(至誠館)	百島町字観音坊32-1
14	暁中学校(体育館)	唐臼町囲外1

番号	施設名	所在地
15	津島高等学校(体育館)	宮川町3-80
16	津島高等学校(武道場)	宮川町3-80
17	津島北翔高等学校(体育館)	又吉町4-1
18	津島北翔高等学校(武道場)	又吉町4-1
19	津島東高等学校(体育館)	蛭間町字弁日1
20	津島東高等学校(武道場)	蛭間町字弁日1

被害想定につきましては、
定期的に見直されます。最新
の情報につきましては、
「デジタルハザードマップ
(外部リンク)」をご確認く
ださい。



洪水ハザードマップ 日光川流域

想定最大規模の降雨時に
考えられる日光川水系の
氾濫の被害を知ろう!

日光川流域洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

【注意】このハザードマップは予測計算結果であるため、降雨規模や地形条件及び水路の状況などにより地図に示した範囲以外でも浸水することがあります。降雨時には気象状況や気象庁などの情報を参考のうえ活用してください。

対象とした洪水と浸水予想 (想定最大規模)

● 設定条件

日光川流域の1日間総雨量713mm、支川1日間総雨量836mmを想定し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、日光川流域が氾濫した場合の状況をシュミレーションにより予測したものです。

● 洪水浸水想定区域図

日光川水系日光川をはじめとする対象河川について、水防法に基づく想定し得る最大規模の降雨により浸水が想定される区域、及び浸水した場合に想定される水深(内水を含む)を表示した図面です。

被害想定につきましては、
定期的に見直されます。

- 最新の情報
- 日光川・蟹江川・領内川の
浸水想定区域

などは、
「デジタルハザードマップ
(外部リンク)」をご確認ください。



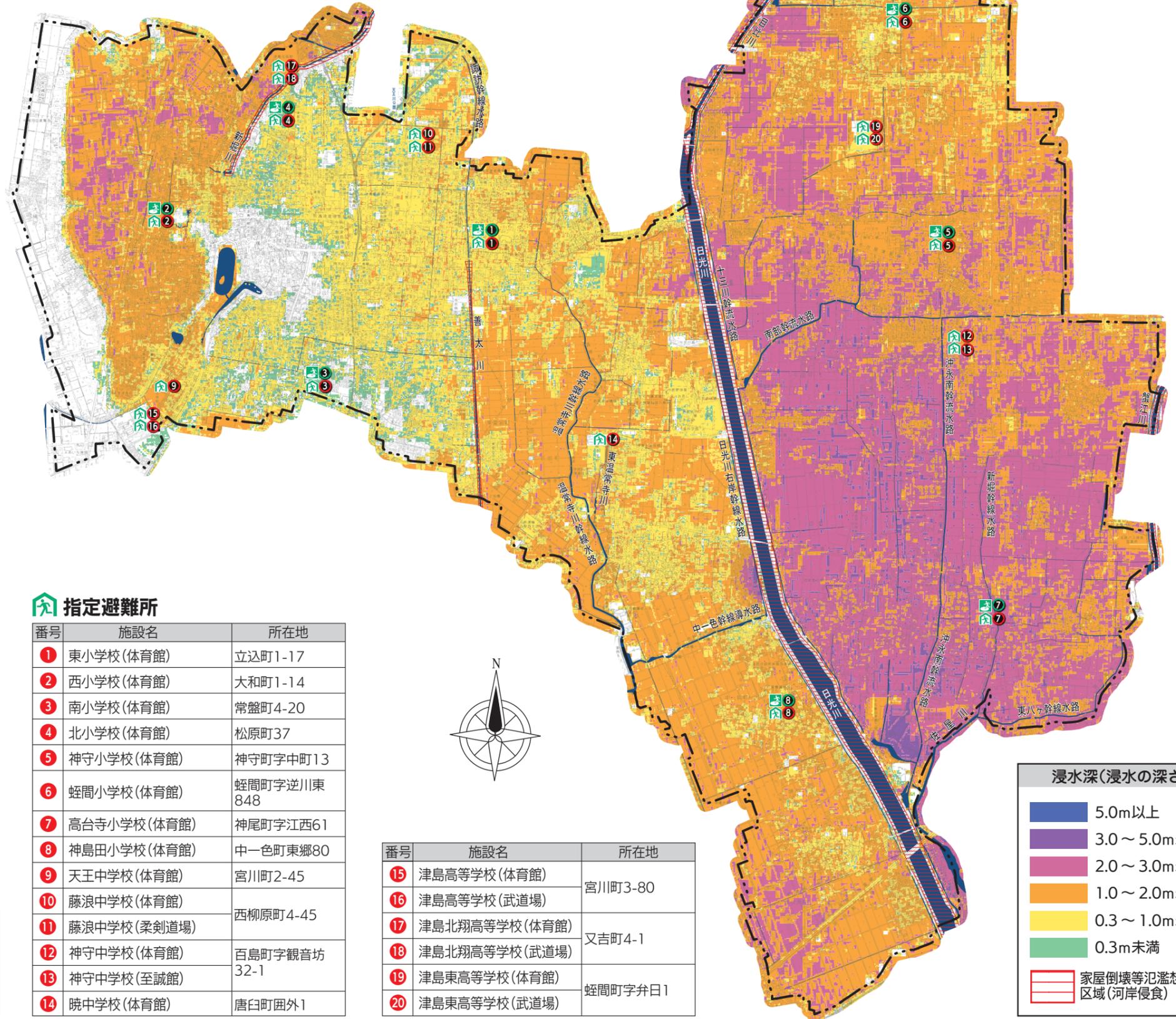
指定緊急避難場所

番号	名称	所在地
1	東小学校	立込町1-17
2	西小学校	大和町1-14
3	南小学校	常盤町4-20
4	北小学校	松原町37

番号	名称	所在地
5	神守小学校	神守町字中町13
6	蛭間小学校	蛭間町字逆川東848
7	高台寺小学校	神尾町字江西61
8	神島田小学校	中一色町東郷80

浸水深が深い区域では、
早期の立退き避難
を検討してください。

河川名	日光川	蟹江川	領内川
水位観測所	古瀬	木田	祖父江
所在地	愛西市古瀬町	あま市金岩	稲沢市祖父江町
氾濫危険水位	標高 2.00m	標高 1.55m	標高 2.10m
避難判断水位	標高 1.80m	標高 1.30m	標高 1.60m
氾濫注意水位	標高 1.30m	標高 0.90m	標高 0.75m



凡例

河川カメラ

川の
情報へ

指定避難所

番号	施設名	所在地
1	東小学校(体育館)	立込町1-17
2	西小学校(体育館)	大和町1-14
3	南小学校(体育館)	常盤町4-20
4	北小学校(体育館)	松原町37
5	神守小学校(体育館)	神守町字中町13
6	蛭間小学校(体育館)	蛭間町字逆川東848
7	高台寺小学校(体育館)	神尾町字江西61
8	神島田小学校(体育館)	中一色町東郷80
9	天王中学校(体育館)	宮川町2-45
10	藤浪中学校(体育館)	西柳原町4-45
11	藤浪中学校(柔剣道場)	西柳原町4-45
12	神守中学校(体育館)	百島町字観音坊32-1
13	神守中学校(至誠館)	百島町字観音坊32-1
14	暁中学校(体育館)	唐臼町囲外1

番号	施設名	所在地
15	津島高等学校(体育館)	宮川町3-80
16	津島高等学校(武道場)	宮川町3-80
17	津島北翔高等学校(体育館)	又吉町4-1
18	津島北翔高等学校(武道場)	又吉町4-1
19	津島東高等学校(体育館)	蛭間町字弁日1
20	津島東高等学校(武道場)	蛭間町字弁日1

浸水深(浸水の深さ)

- 5.0m以上
- 3.0～5.0m未満
- 2.0～3.0m未満
- 1.0～2.0m未満
- 0.3～1.0m未満
- 0.3m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

高潮ハザードマップ

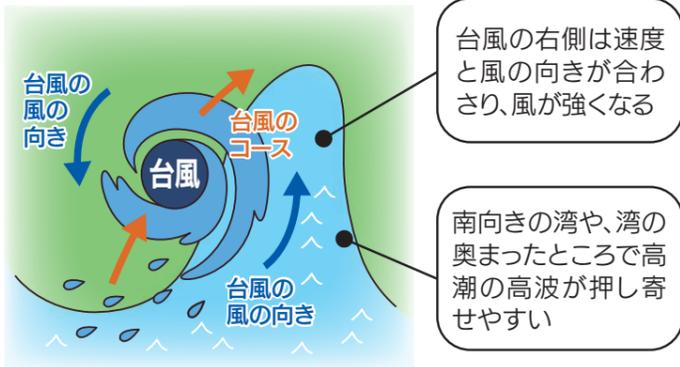
高潮浸水想定区域

水防法に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に、浸水が想定される区域(浸水区域)、浸水した場合に想定される浸水の深さ(浸水深)を図面に表示したものです。

台風の規模と高潮への影響

台風が接近して気圧が低くなると、気圧低下1hPaにつき海面が約1cm上昇します。例えば、台風の接近により気圧が1000hPaから950hPaになることで海面は50cm上昇します。
(hPa:ヘクトパスカル)

特に、南に開いた湾の西側を台風が北上する場合、南寄りの強風が吹くため、大きな高潮被害が発生することがあります。



台風の強さ

台風の強さは最大風速で区分しています

階級	最大風速
強い	33m/秒～44m/秒未満
非常に強い	44m/秒～54m/秒未満
猛烈な	54m/秒～

台風の大きさ

台風の大きさは風速15m/秒以上の半径で区分しています

階級	風速15m/秒以上の半径
大型(大きい)	500km～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

指定緊急避難場所

番号	名称	所在地
①	東小学校	立込町1-17
②	西小学校	大和町1-14
③	南小学校	常盤町4-20
④	北小学校	松原町37

番号	名称	所在地
⑤	神守小学校	神守町字中町13
⑥	蛭間小学校	蛭間町字逆川東848
⑦	高台寺小学校	神尾町字江西61
⑧	神島田小学校	中一色町東郷80

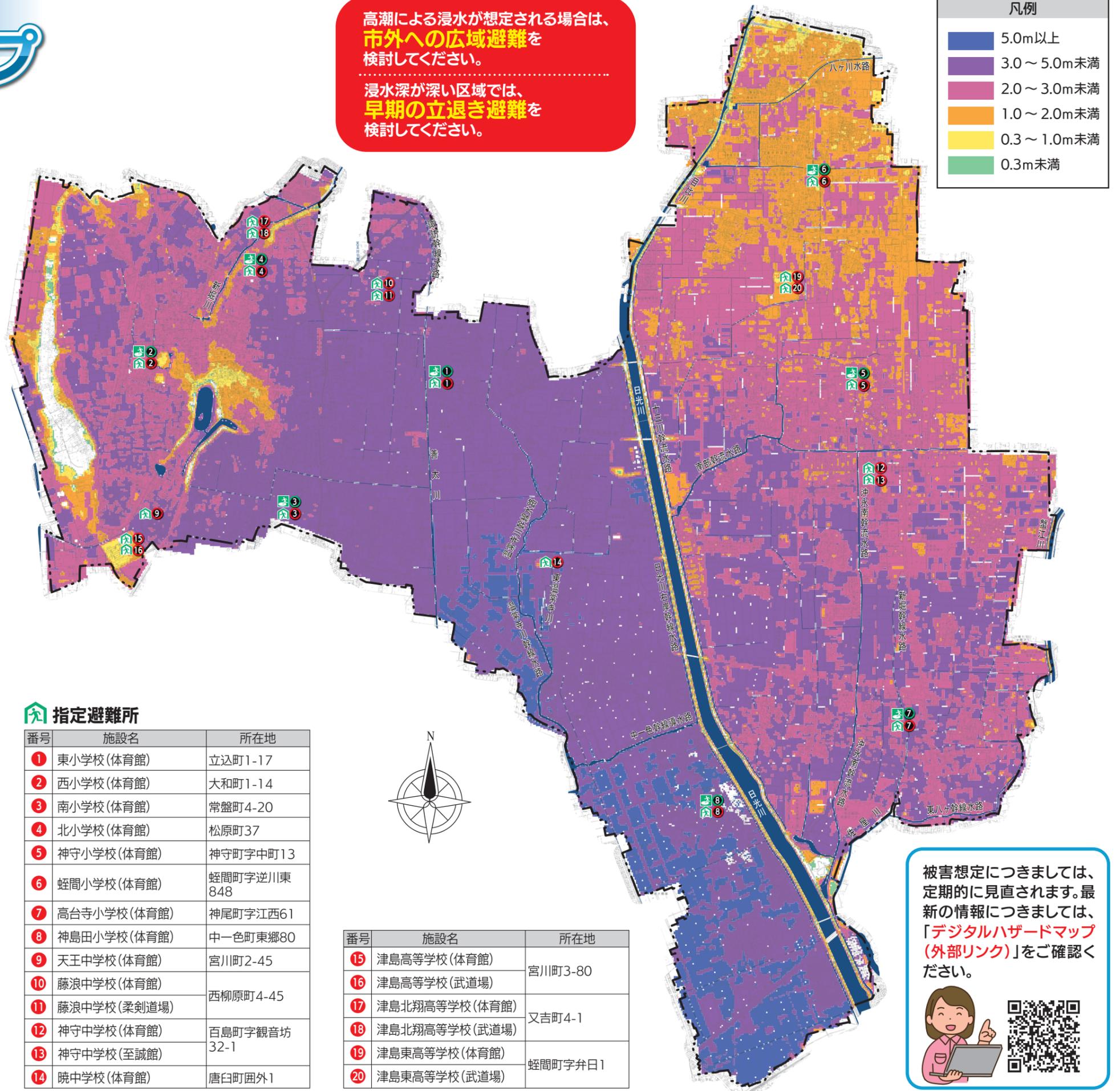
指定避難所

番号	施設名	所在地
①	東小学校(体育館)	立込町1-17
②	西小学校(体育館)	大和町1-14
③	南小学校(体育館)	常盤町4-20
④	北小学校(体育館)	松原町37
⑤	神守小学校(体育館)	神守町字中町13
⑥	蛭間小学校(体育館)	蛭間町字逆川東848
⑦	高台寺小学校(体育館)	神尾町字江西61
⑧	神島田小学校(体育館)	中一色町東郷80
⑨	天王中学校(体育館)	宮川町2-45
⑩	藤浪中学校(体育館)	西柳原町4-45
⑪	藤浪中学校(柔剣道場)	西柳原町4-45
⑫	神守中学校(体育館)	百島町字観音坊32-1
⑬	神守中学校(至誠館)	百島町字観音坊32-1
⑭	暁中学校(体育館)	唐臼町囲外1

番号	施設名	所在地
⑮	津島高等学校(体育館)	宮川町3-80
⑯	津島高等学校(武道場)	宮川町3-80
⑰	津島北翔高等学校(体育館)	又吉町4-1
⑱	津島北翔高等学校(武道場)	又吉町4-1
⑲	津島東高等学校(体育館)	蛭間町字弁日1
⑳	津島東高等学校(武道場)	蛭間町字弁日1

高潮による浸水が想定される場合は、**市外への広域避難**を検討してください。

浸水深が深い区域では、**早期の立退き避難**を検討してください。



凡例	
	5.0m以上
	3.0～5.0m未満
	2.0～3.0m未満
	1.0～2.0m未満
	0.3～1.0m未満
	0.3m未満

被害想定につきましては、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「**デジタルハザードマップ(外部リンク)**」をご確認ください。



いざという時のために
チェックしましょう

近年、日本各地で洪水や台風を原因とした災害によって、多くの人命などが失われています。水害は時間を追って段階的に発生していきます。周囲の状況を見ながら、身の危険を感じた場合は直ちに行動しましょう。

「洪水・高潮ハザードマップ(P13~18)」で自分の家がどこにあるか確認しましょう。

家がある場所に色が塗られていますか?



はい

自宅の居室などは浸水するおそれがありますか?

はい

自分または一緒に立退き避難する人(高齢者や障がいのある人など)は避難に時間がかかりますか?

はい

安全な場所に住んでいるお世話になることができる親戚や知人などはいますか?

はい

高齢者等避難

が出たら、安全な場所にある親戚や知人宅等に避難しましょう。



高齢者等避難

が出たら、市区町村が開設する避難場所に避難しましょう。



避難指示

が出たら、安全な場所にある親戚や知人宅等に避難しましょう。



避難指示

が出たら、市区町村が開設する避難場所に避難しましょう。



いいえ

※ハザードマップは、浸水の危険性が高い区域などを予測して着色した地図です。着色されていないところでも浸水などが起こるおそれがあります。

いいえ

該当しない

いいえ

安全な場所に住んでいるお世話になることができる親戚や知人などはいますか?

はい

いいえ

自宅にとどまり安全を確保してください。ただし、周り比べて低い土地に住んでいる人は、市区町村からの避難情報を参考に避難しましょう。

次の条件を満たす場合は「屋内安全確保」が可能です

- ①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない。
- ②浸水深より居室は高い。
- ③水がひくまで我慢でき、水・食料などの備えが十分。



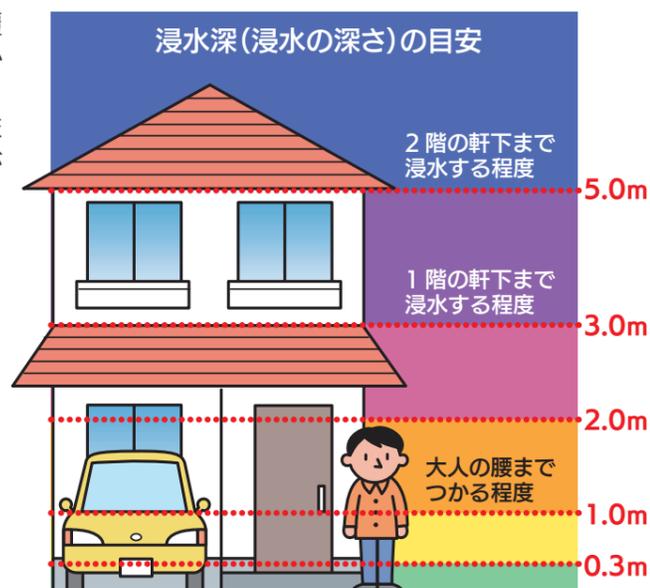
＜＜ 浸水ハザードマップの見方 (浸水深の目安) ＞＞

洪水や高潮によって、市街地や家屋、田畑が水で覆われることを浸水といい、その深さ(浸水域の地面から水面までの高さ)を「浸水深」といいます。

一般の家屋では、浸水深が50cm未満の場合は床下浸水、50cm以上になると床上浸水するおそれがあります。

浸水深 (浸水の深さ)

5.0m以上
3.0～5.0m未満
2.0～3.0m未満
1.0～2.0m未満
0.3～1.0m未満
0.3m未満



＜＜ 家屋倒壊等氾濫想定区域とは ＞＞

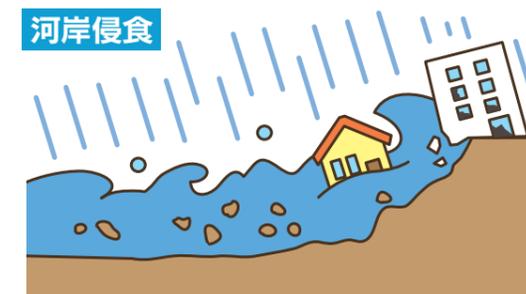
「家屋倒壊等氾濫想定区域」には「氾濫流」と「河岸侵食」があります

家屋の倒壊・流失をもたらすような激しい流れが発生するおそれがある堤防沿いの地域を「家屋倒壊等氾濫想定区域」として設定してあります。この区域は、**早期の立退き避難**が必要です!

【津島市内には「氾濫流」は想定されていません】



氾濫した洪水の流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域(津島市内には想定されていません)



洪水の際に河岸が削られて、家屋が倒壊するおそれのある区域

東小学校区 浸水しやすい地域マップ

注意事項

- 浸水が始まってからの立退き避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。
- 浸水が始まったら無理な立退き避難はせず、安全な建物の2階以上に避難（垂直避難）しましょう。
- 大規模な水害時には、河川の近くには絶対に近づかないでください。（伊勢湾台風の時に、善太川が逆流したとの証言があります。）

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の際には、1晩かけて水位が上昇し、校区全域が浸水しました。
- 東校区はかつて池や水田であったところが多く、今でも大雨で道路冠水している箇所が多数あります。

河川氾濫による被害予測

- 〈木曾川の氾濫〉……P13-14参照。
- 住宅地については、おおむね2.0m以上の浸水が予想されています。
- 〈日光川流域の氾濫〉……P15-16参照。
- 大半の住宅地は0.3m以上、一部では2.0m以上の浸水が予想されています。



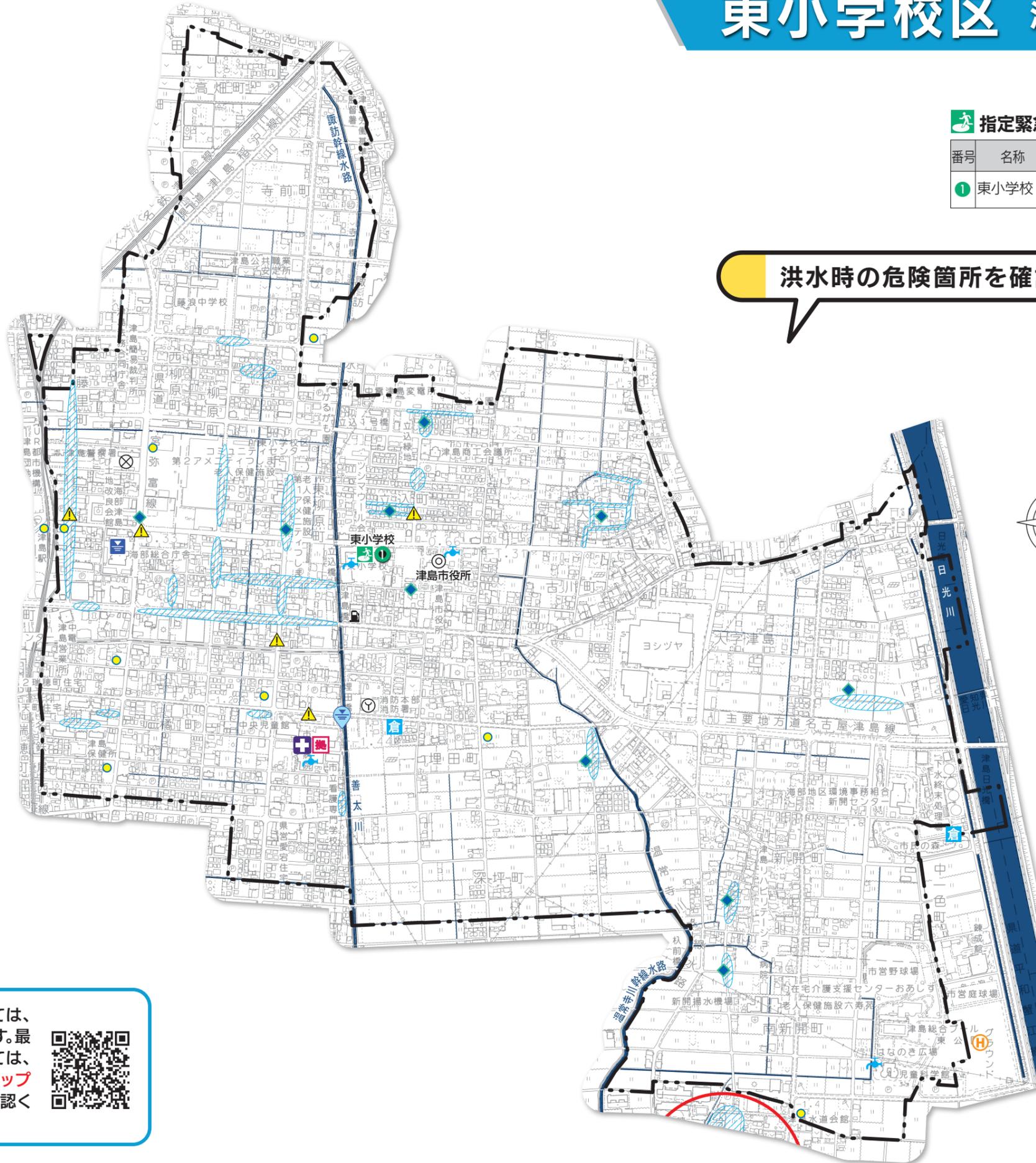
被害想定につきましては、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「デジタルハザードマップ(外部リンク)」をご確認ください。



指定緊急避難場所

番号	名称	所在地	洪水	高潮	津波	内水氾濫	地震	大規模な火事
①	東小学校	立込町1-17	体育館及び校舎2階以上					グラウンド

洪水時の危険箇所を確認しよう!



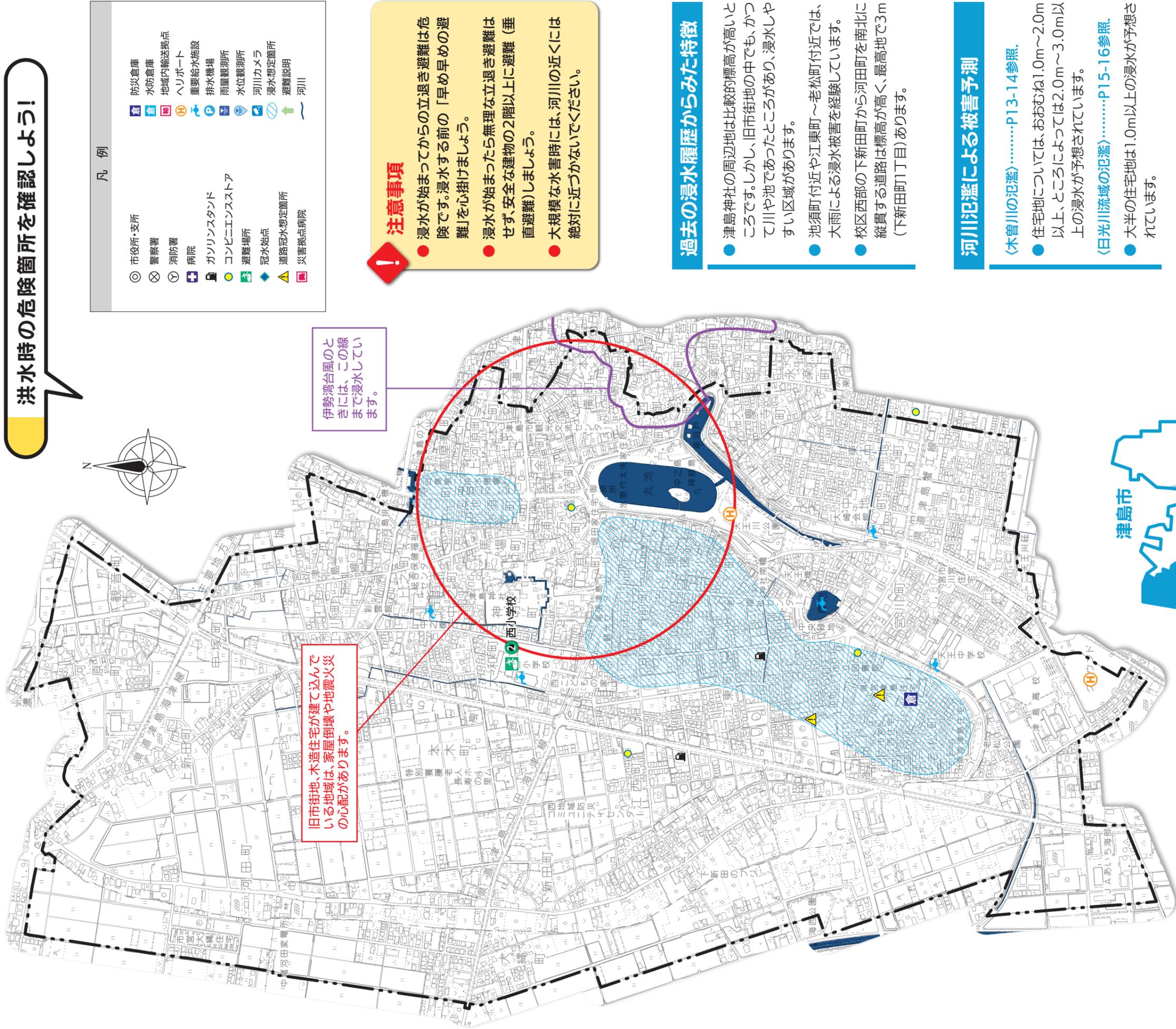
凡例

- ◎ 市役所・支所
- ⊗ 警察署
- ⊕ 消防署
- ⊕ 病院
- ⊕ ガソリンスタンド
- コンビニエンスストア
- 🏠 避難場所
- ◆ 冠水始点
- ⚠️ 道路冠水想定箇所
- 🏥 災害拠点病院
- 🏠 防災倉庫
- 🏠 水防倉庫
- 🏠 地域内輸送拠点
- 🚁 ヘリポート
- 🚰 重要給水施設
- 🚰 排水機場
- 📡 雨量観測所
- 📡 水位観測所
- 📡 河川カメラ
- 🏠 浸水想定箇所
- ↑ 避難説明
- 河川



西小学校区 浸水しやすい地域マップ

洪水時の危険箇所を確認しよう！



旧市街地、木造住宅が建て込んでいる地域は、家屋倒壊や地震火災の心配があります。

伊勢湾台風のように、この線まで浸水します。

凡例

◎ 市役所・支所	🏢 防災倉庫
⊗ 警察署	🏢 水防倉庫
① 消防署	🚚 地域内輸送拠点
🏥 病院	🚚 ヘリポート
🚒 ガソリンスタンド	🚰 重要給水施設
🏢 コンビニエンスストア	🚰 排水機場
🚰 避難場所	📊 雨量観測所
📊 冠水始点	📊 水位観測所
🚧 道路冠水想定箇所	📊 河川カメラ
🏥 災害拠点病院	📊 浸水想定箇所
	📊 避難説明
	📊 河川

注意事項

- 浸水が始まってからの立退き避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。
- 浸水が始まったら無理な立退き避難はせず、安全な建物の2階以上に避難（垂直避難）しましょう。
- 大規模な水害時には、河川の近くには絶対に近づかないでください。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 津島神社の周辺地は比較的標高が高いところですが、旧市街地の中でも、かつて川や池であったところがあり、浸水しやすい区域があります。
- 池須町付近や江東町～老松町付近では、大雨による浸水被害を経験しています。
- 校区西部の下新田町から河田町を南北に縦貫する道路は標高が高く、最高地で3m（下新田町1丁目）あります。

河川氾濫による被害予測

- （木曾川の氾濫）……P13-14参照。
- 住宅地については、おおむね1.0m～2.0m以上、ところによっては2.0m～3.0m以上の浸水が予想されています。
- （日光川流域の氾濫）……P15-16参照。
- 大半の住宅地は1.0m以上の浸水が予想されています。



指定緊急避難場所

番号	名称	所在地	洪水	高潮	津波	内水	大規模
2	西小学校	大和町1-14	体育館及び校舎2階以上			氾濫	地震 な火事



被害想定につきましても、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「デジタルハザードマップ（外部リンク）」をご確認ください。



南小学校区 浸水しやすい地域マップ

洪水時の危険箇所を確認しよう!



指定緊急避難場所

番号	名称	所在地	洪水	高潮	津波	内水氾濫	地震	大規模な火事
3	南小学校	常盤町4-20	体育館及び校舎 2階以上					グラウンド

注意事項

- 浸水が始まってからの立退き避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。
- 浸水が始まったら無理な立退き避難はせず、安全な建物の2階以上に避難（垂直避難）しましょう。
- 大規模な水害時には、河川の近くには絶対に近づかないでください。（伊勢湾台風の際に善太川が逆流したとの証言があります。）

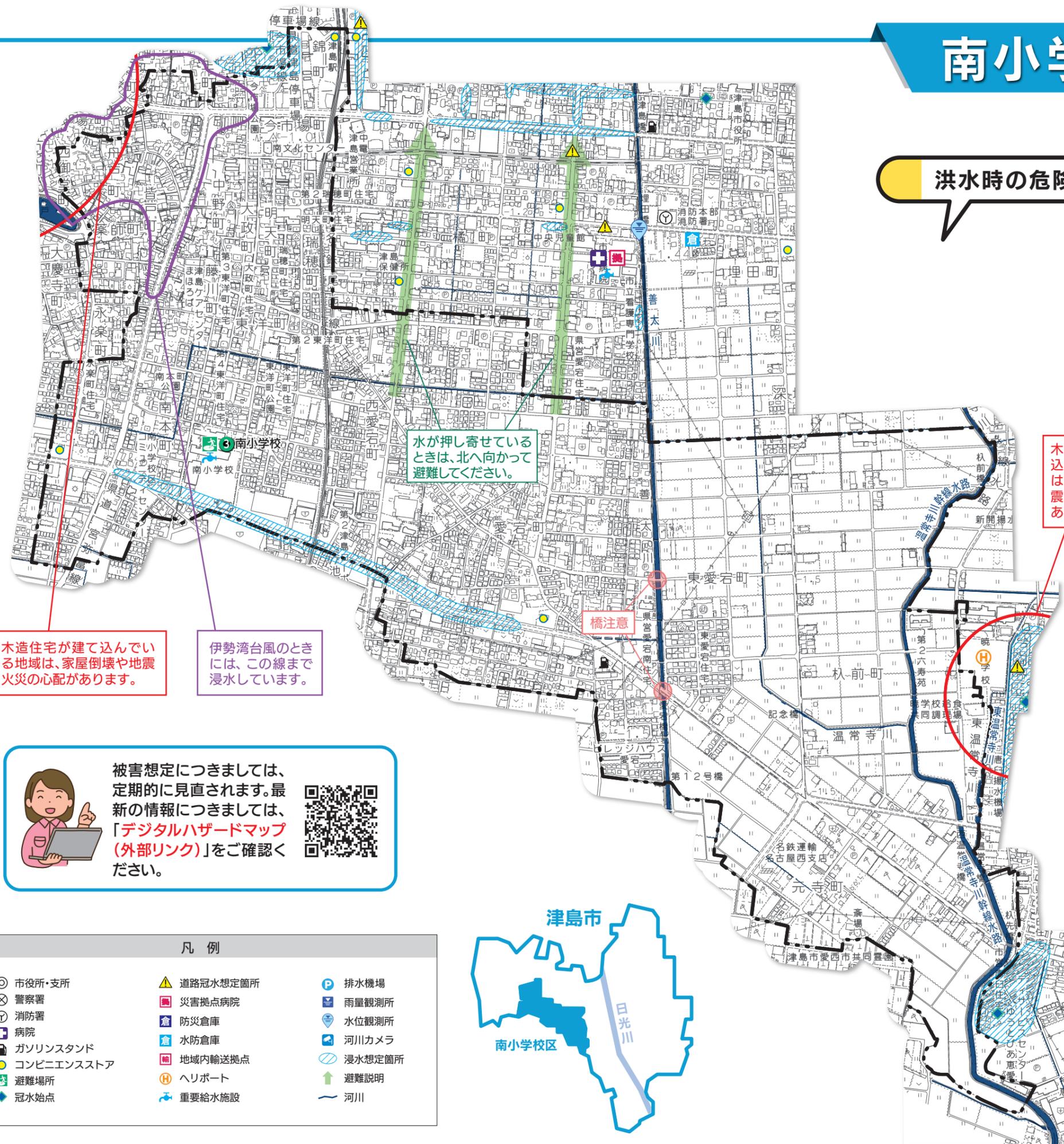
過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の際には、津島駅西の今市場町付近でもひざ下程度の浸水がありました。南から浸水し約2ヶ月水が引きませんでした。
- 南小学校の南側道路は水はげが悪く、しばしば浸水しています。平成12年(2000年)9月の東海豪雨の際にも50cmほどの浸水を経験しています。

河川氾濫による被害予測

- 〈木曾川の氾濫〉………P13-14参照。
- 住宅地については、おおむね1.0~2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。
- 〈日光川流域の氾濫〉………P15-16参照。
- 大半の住宅地は0.3m以上と予想されていますが、一部では1.0m以上の浸水が予想されています。

風水害(洪水・高潮)編



被害想定につきまは、定期的に見直されます。最新の情報につきまは、「デジタルハザードマップ(外部リンク)」をご確認ください。



凡例		
○ 市役所・支所	▲ 道路冠水想定箇所	Ⓜ 排水機場
Ⓜ 警察署	🏥 災害拠点病院	🌧️ 雨量観測所
🚒 消防署	🏠 防災倉庫	📷 水位観測所
🏥 病院	🏠 水防倉庫	📷 河川カメラ
🛢️ ガソリンスタンド	🚚 地域内輸送拠点	📷 浸水想定箇所
🛒 コンビニエンスストア	📡 ヘリポート	📌 避難説明
🏠 避難場所	🚰 重要給水施設	🌊 河川
📍 冠水始点		



北小学校区 浸水しやすい地域マップ

洪水時の危険箇所を確認しよう!

注意事項

- 浸水が始まってからの立退き避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。
- 浸水が始まったら無理な立退き避難はせず、安全な建物の2階以上に避難（垂直避難）しましょう。
- 大規模な水害時には、河川の近くには絶対に近づかないください。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、北小学校付近の松原町、兼平町付近まで浸水したという記録が残っています。新堀川北側の喜楽町も浸水しています。また、津島駅周辺では床上50cmまで浸水し、約1ヶ月水が引きませんでした。
- 喜楽町、昭和町、藤浪町、良王町、弥生町などは冠水しやすい場所です。

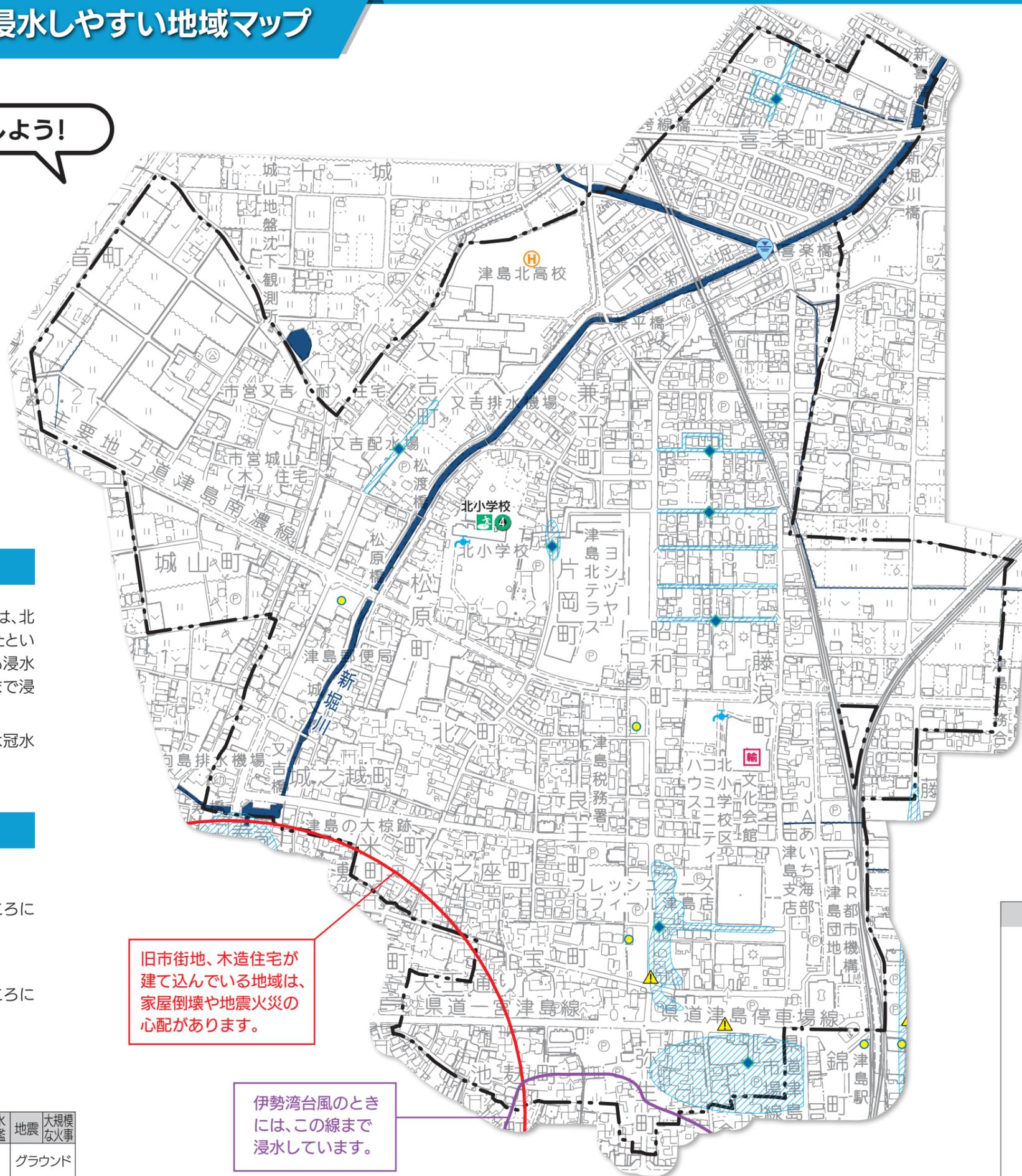
河川氾濫による被害予測

(木曾川の氾濫)………P13-14参照。

- 住宅地については、おおむね2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。

(日光川流域の氾濫)………P15-16参照。

- 住宅地については、おおむね0.3m以上、ところによっては1.0m以上の浸水が予想されています。



旧市街地、木造住宅が建て込んでいる地域は、家屋倒壊や地震火災の心配があります。

伊勢湾台風のときは、この線まで浸水しています。

被害想定につきましては、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「デジタルハザードマップ(外部リンク)」をご確認ください。



凡例

- | | |
|--------------|-----------|
| ◎ 市役所・支所 | 倉 防災倉庫 |
| ⊗ 警察署 | 倉 水防倉庫 |
| Ⓜ 消防署 | 📡 地域内輸送拠点 |
| 🏥 病院 | 🚁 ヘリポート |
| 🛢️ ガソリンスタンド | 🚰 重要給水施設 |
| 🏪 コンビニエンスストア | 🚰 排水機場 |
| 🏠 避難場所 | 📊 雨量観測所 |
| ◆ 冠水始点 | 📊 水位観測所 |
| ⚠️ 道路冠水想定箇所 | 📷 河川カメラ |
| 🏠 災害拠点病院 | 🌊 浸水想定箇所 |
| | ↑ 避難説明 |
| | — 河川 |

指定緊急避難場所

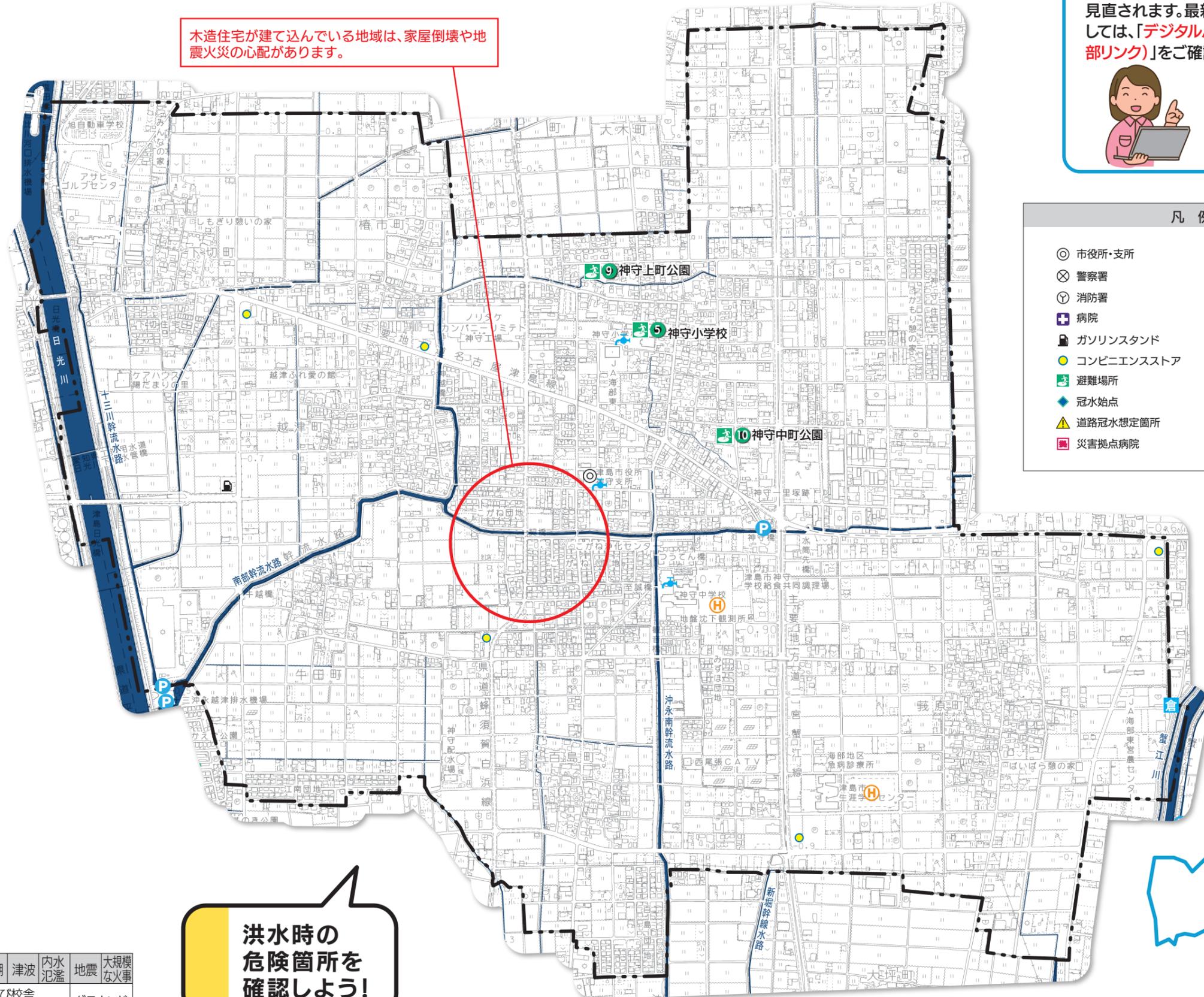
番号	名称	所在地	洪水	高潮	津波	内水氾濫	地震	大規模な火事
4	北小学校	松原町37	体育館及び校舎2階以上					グラウンド

神守小学校区 浸水しやすい地域マップ

注意事項

- 浸水が始まってからの立退き避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。
- 浸水が始まったら無理な立退き避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川の近くには絶対に近づかないでください。

木造住宅が建て込んでいる地域は、家屋倒壊や地震火災の心配があります。



被害想定につきましては、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「デジタルハザードマップ(外部リンク)」をご確認ください。



凡例

◎ 市役所・支所	倉 防災倉庫
⊗ 警察署	倉 水防倉庫
Ⓜ 消防署	🚚 地域内輸送拠点
🏥 病院	🚁 ヘリポート
🛢️ ガソリンスタンド	🚰 重要給水施設
🟡 コンビニエンスストア	🚰 排水機場
🏠 避難場所	📊 雨量観測所
🔹 冠水始点	📊 水位観測所
⚠️ 道路冠水想定箇所	📷 河川カメラ
🏠 災害拠点病院	📏 浸水想定箇所
	👤 避難説明
	🌊 河川

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の際には、南部幹流水路のところまで浸水し、一週間ほど水が引きませんでした。
- 昭和51年(1976年)9月には、目比川が決壊し、下切町の一帯がひざまで浸水しました。

河川氾濫による被害予測

- 〈木曾川の氾濫〉……P13-14参照。
- 住宅地については、おおむね3.0m以上の浸水が予想されています。
- 〈日光川流域の氾濫〉…P15-16参照。
- 住宅地については、おおむね1.0m以上の浸水が予想されています。

洪水時の危険箇所を確認しよう!

指定緊急避難場所

番号	名称	所在地	洪水	高潮	津波	内水氾濫	地震	大規模な火事
5	神守小学校	神守町字中町13	体育館及び校舎2階以上				グラウンド	
9	神守上町公園	神守町字中切46	×	○	×	○		
10	神守中町公園	神守町字中町209	×	○	×	○		



風水害(洪水・高潮)編

蛭間小学校区 浸水しやすい地域マップ

洪水時の危険箇所を確認しよう！

注意事項

- 浸水が始まってからの立退き避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。
- 浸水が始まったら無理な立退き避難はせず、安全な建物の2階以上に避難（垂直避難）しましょう。
- 大規模な水害時には、河川の近くには絶対に近づかないでください。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、小学校の校庭が浸水しました。
- 昭和51年(1976年)9月の豪雨で目比川が決壊し、周辺の地域では床上1mの浸水を経験しています。約1週間浸水しました。また、他の箇所でも決壊しそうになりました(葉刈町)。

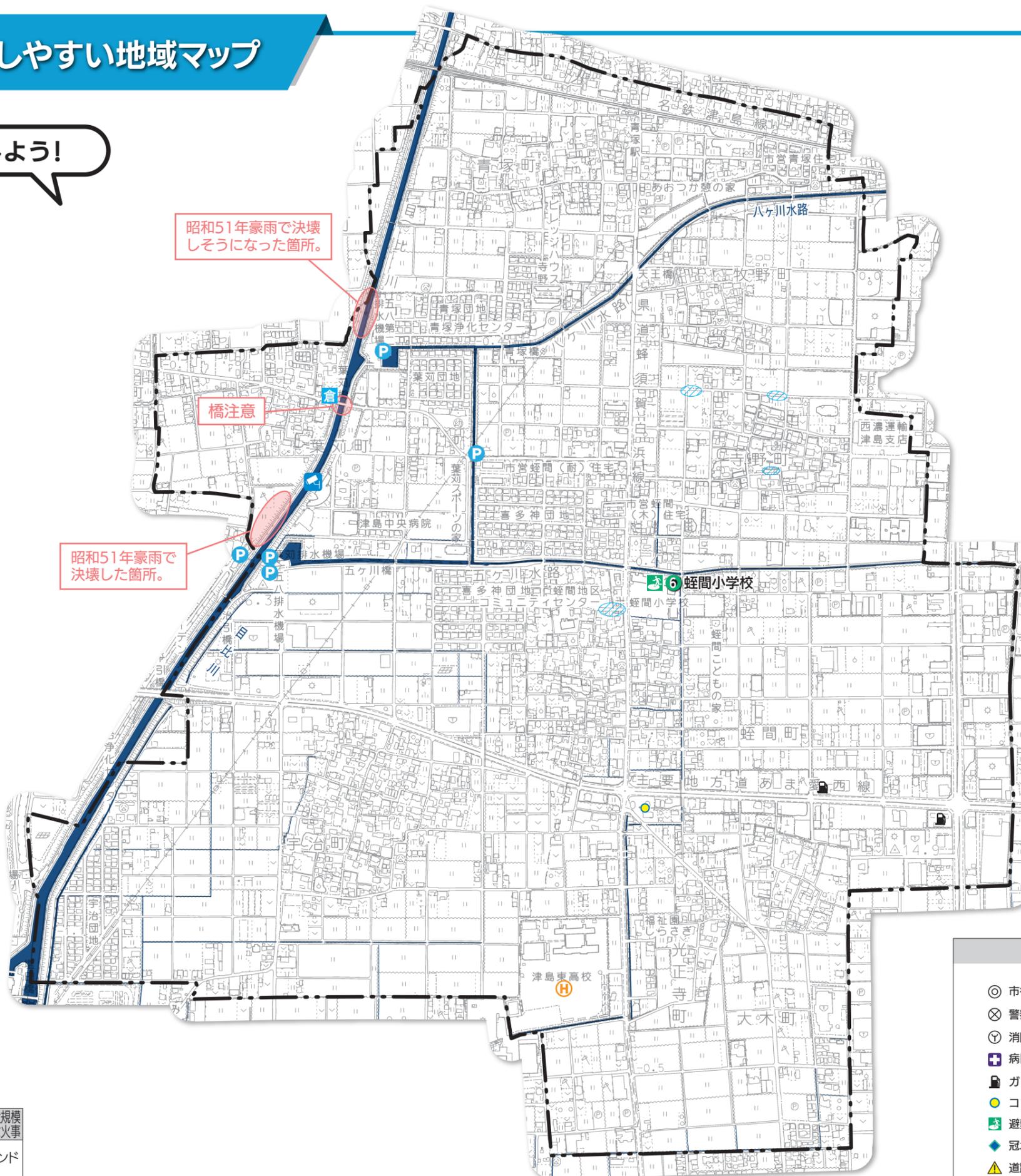
河川氾濫による被害予測

〈木曾川の氾濫〉………P13-14参照。

- 住宅地についてはおおむね2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。

〈日光川流域の氾濫〉………P15-16参照。

- 住宅地についてはおおむね0.3m以上、ところによっては1.0m以上の浸水が予想されています。



被害想定につきましては、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「[デジタルハザードマップ\(外部リンク\)](#)」をご確認ください。



指定緊急避難場所

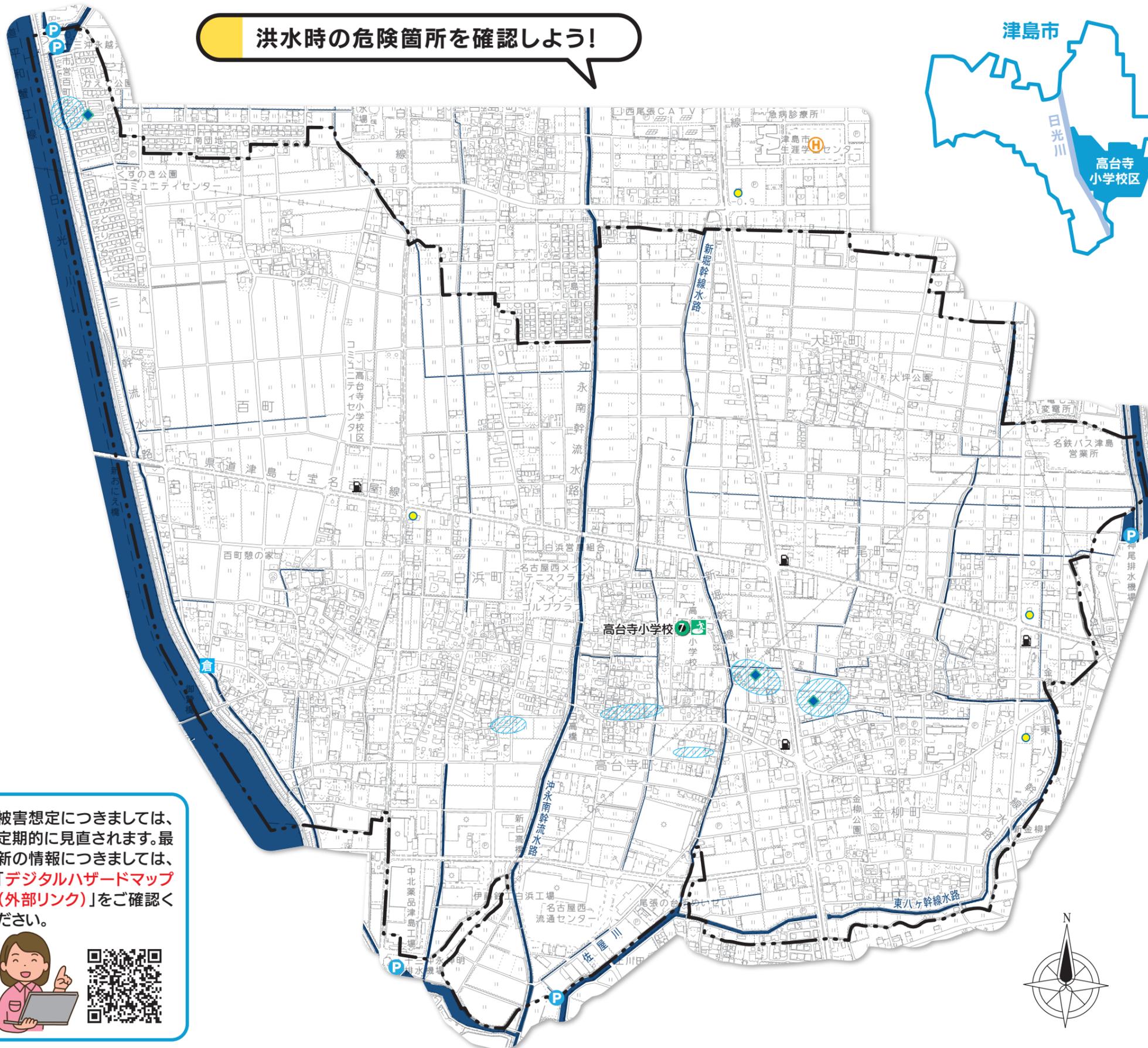
番号	名称	所在地	洪水	高潮	津波	内水氾濫	地震	大規模な火事
6	蛭間小学校	蛭間町字逆川東848	体育館及び校舎2階以上					グラウンド

凡例	
◎ 市役所・支所	倉 防災倉庫
⊗ 警察署	倉 水防倉庫
Ⓜ 消防署	📦 地域内輸送拠点
🏥 病院	🚁 ヘリポート
🛢️ ガソリンスタンド	🚰 重要給水施設
🏪 コンビニエンスストア	🚰 排水機場
🚶 避難場所	📊 雨量観測所
📍 冠水始点	📊 水位観測所
⚠️ 道路冠水想定箇所	📷 河川カメラ
🏥 災害拠点病院	🌊 浸水想定箇所
	📌 避難説明
	🌊 河川

風水害(洪水・高潮)編

高台寺小学校区 浸水しやすい地域マップ

洪水時の危険箇所を確認しよう!



注意事項

- 浸水が始まってからの立退き避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。
- 浸水が始まったら無理な立退き避難はせず、安全な建物の2階以上に避難（垂直避難）しましょう。
- 大規模な水害時には、河川の近くには絶対に近づかないでください。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、蟹江川の右岸(蟹江町舟入付近)が決壊し、約2週間程浸水しました。
- 南から浸水がはじまり、台風通過の翌日には現在の神守中学校の北まで浸水したという記録が残っています。

河川氾濫による被害予測

〈木曾川の氾濫〉………P13-14参照。

- おおむね3.0m以上の浸水が予想されており、住宅の2階の軒下まで水没する可能性があります。

〈日光川流域の氾濫〉………P15-16参照。

- 住宅地では、おおむね2.0m以上の浸水が予想されています。

被害想定につきましては、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「デジタルハザードマップ(外部リンク)」をご確認ください。



指定緊急避難場所

番号	名称	所在地	洪水	高潮	津波	内水氾濫	地震	大規模な火事
7	高台寺小学校	神尾町字江西61	体育館及び校舎			2階以上		グラウンド

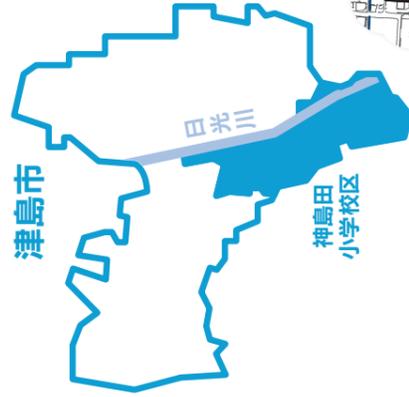
凡例

◎ 市役所・支所	▲ 道路冠水想定箇所	P 排水機場
⊗ 警察署	🏥 災害拠点病院	📊 雨量観測所
🚒 消防署	🏠 防災倉庫	📷 水位観測所
🏥 病院	🏠 水防倉庫	📷 河川カメラ
🛢️ ガソリンスタンド	🏠 地域内輸送拠点	📷 浸水想定箇所
🏪 コンビニエンスストア	📞 ヘリポート	📌 避難説明
🏠 避難場所	🚰 重要給水施設	🌊 河川
📍 冠水始点		

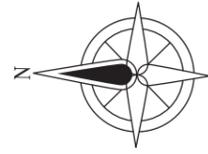
風水害(洪水・高潮)編

神島田小学校区 浸水しやすい地域マップ

洪水時の危険箇所を確認しよう！



指定緊急避難場所		名称	所在地	洪水	高潮	津波	内水 氾濫	地震	大規模 な火事
⑧	神島田小学校	中一色町東郷80	体育館及び校舎 2階以上						グラウンド



木造住宅が建て込んでいる地域は、家屋倒壊や地震火災の心配があります。

注意事項

- 浸水が始まってからの立退き避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心がけましょう。
- 浸水が始まったら無理な立退き避難はせず、安全な建物の2階以上に避難（垂直避難）しましょう。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 団地や一部の区域では標高が-2.0m以下であり、冠水する可能性があります。
- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の際には全域が浸水しました。

河川氾濫による被害予測

〈木曾川の氾濫〉………P13-14参照。

- 住宅地については、おおむね2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。

〈日光川流域の氾濫〉………P15-16参照。

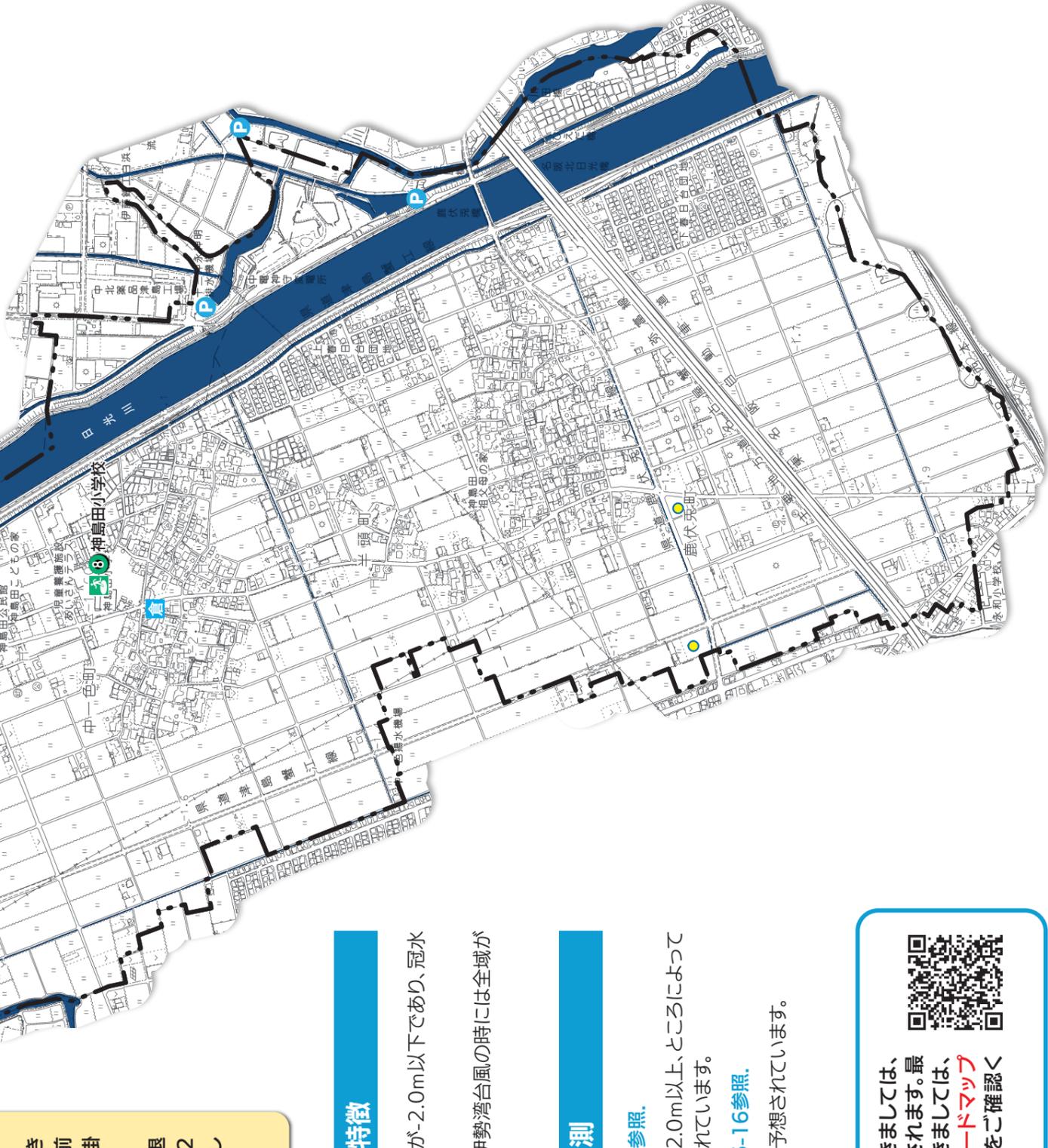
- おおむね1.0m以上の浸水が予想されています。



被害想定につきましても、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「デジタルハザードマップ(外部リンク)」をご確認ください。



凡 例	
◎	市役所・支所
⊗	警察署
①	消防署
+	病院
🏠	ガソリンスタンド
🏪	コンビニエンスストア
🏠	避難場所
🏠	避難所
📍	冠水始点
⚠️	道路冠水想定箇所
🏠	災害拠点病院
🏠	防災倉庫
🏠	水防倉庫
🏠	地域内輸送拠点
🏠	ヘリポート
🏠	重要給水施設
🏠	排水機場
🏠	雨量観測所
🏠	水位観測所
🏠	河川カメラ
🏠	浸水想定箇所
🏠	避難説明
🏠	河川





非常持出品 — 避難のときに自宅から持ち出したい貴重品や避難グッズです。—

自分にとって必要なものを考え準備しましょう。
リュックなどに入れ、玄関など持ち出しやすい場所に置いておきましょう。

非常用持出袋に入れるもの

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 (ヘッドライトなら両手が見える) | <input type="checkbox"/> ペットボトル |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット (折り畳み式など携帯用もある) | <input type="checkbox"/> 食料 (乾パン・ビスケット・チョコなど) |
| <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー (乾電池式・ソーラー充電式) | <input type="checkbox"/> 応急手当用品 (ばんそうこう・消毒液・胃腸薬など) |
| <input type="checkbox"/> 乾電池 | <input type="checkbox"/> レインウェア |
| <input type="checkbox"/> 筆記用具 (メモ帳・油性ペンなど) | <input type="checkbox"/> タオル |
| | <input type="checkbox"/> 携帯トイレ |
| | <input type="checkbox"/> 薬 |

貴重品はまとめておきましょう

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現金 | <input type="checkbox"/> 運転免許証 |
| <input type="checkbox"/> カギ (自宅・車) | <input type="checkbox"/> マイナンバーカード |
| <input type="checkbox"/> 預貯金通帳 | |
| <input type="checkbox"/> 印鑑 | |

感染症対策も必要です

- | |
|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> アルコール消毒液 |
| <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ |
| <input type="checkbox"/> 体温計 |

災害時、トイレで不自由しないために

断水や排水管の破損で水洗トイレが使えなくなる事態に備え、簡易トイレ・携帯トイレを備蓄しましょう。成人の場合、1日の平均排泄回数は5～7回といわれています。十分な量を準備しておきましょう。平时に試用してみて使い方に慣れておくと安心です。

使用済み携帯トイレ等の排泄物(可燃ゴミ)は、発災直後のゴミ収集が休止されている間は自宅内に保管しなければなりません。消臭剤、防臭機能が優れたポリ袋などを併用して、衛生的に取り扱しましょう。



備蓄品 — ライフラインが復旧するまでの数日間を乗り切るための備えです。—

食料と飲料水は最低3日分、できれば1週間分を備蓄しておきましょう。

食料など

- 飲料水 (大人1人×1日3リットルが目安)
- 米 (無洗米)・レトルトご飯
- レトルト食品・缶詰・カップ麺
- フリーズドライ食品
- 栄養補給食品
- 調味料セット

燃料など

- カセットコンロ
- カセットボンベ
- 携帯トイレ・簡易トイレ (消臭剤、防臭袋も用意)
- 懐中電灯
- LED ランタン
- 乾電池
- 携帯ラジオ (手動充電式が便利)

乳幼児

- 粉ミルク
- 乳児用液体ミルク
- アレルギー対応離乳食
- 紙おむつ・お尻ふき
- 使い捨て哺乳瓶
- 母子健康手帳・診察券など

生活用品

- ポリ袋
- ポリ容器 (給水用)
- ラップ
- アルミホイル
- ティッシュペーパー
- トイレtpペーパー
- キッチンペーパー
- 点火棒・ライター
- 缶切り・ナイフ
- 布製ガムテープ
- 新聞紙
- ビニール袋
- ビニールシート
- 軍手
- スリッパ・長靴
- 使い捨てカイロ

衛生用品

- 救急セット
- 常備薬
- ドライシャンプー
- 歯磨用品
- ウエットティッシュ



高齢者

- 大人用紙おむつ
- 柔らかい非常食
- 入れ歯 (入れ歯洗浄剤も)
- 補聴器 (予備電池も)

ペット

- ペットフード・食器
- ペット用首輪・リード
- ペット用のトイレ用品
- 飼い主の連絡先

ローリングストックで無理せず備える (P41 参照)

「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。



避難行動要支援者支援制度って何?

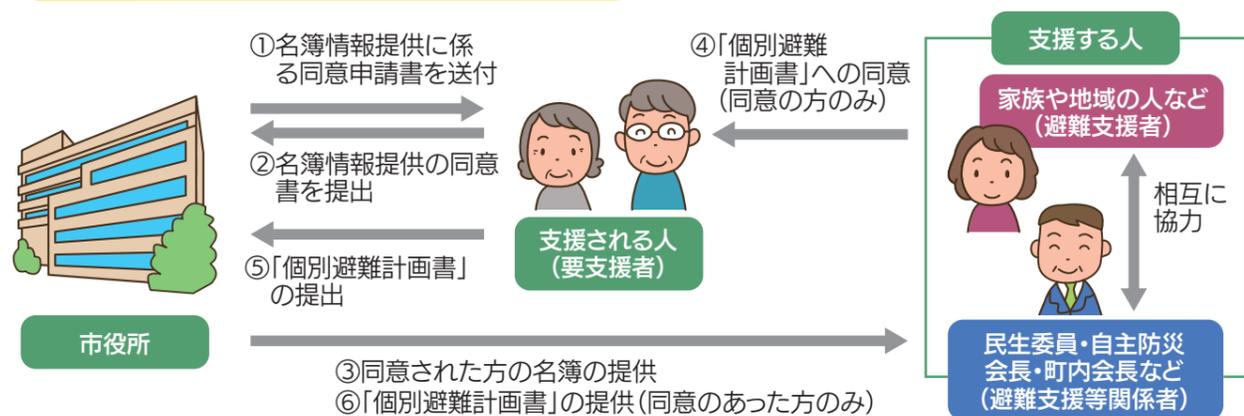
避難行動要支援者支援制度とは、災害が起きたときに一人で避難したりすることが難しく、手助けが必要な人を町内会など身近な地域の人で支える仕組みです。

> 要支援者の対象者はどんな人?

在宅で生活し、下記のいずれかに該当する方です。(施設や病院などに長期入所、入院されている方を除きます。)

- ① ひとり暮らし老人登録者
- ② 要介護3～5の認定者
- ③ 難病患者(特定疾患医療給付受給者)
- ④ 身体障害者手帳1級又は2級を所持している方
- ⑤ 療育手帳Aを所持している方
- ⑥ 精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方
- ⑦ その他災害時に支援が必要な方で、登録を希望する方

> 避難行動要支援者支援制度の流れ



災害時における外国人対応について

外国人は地域の一員です。言葉や文化がちがっても助け合い、ともに支え合いましょう。

- 情報提供 (避難場所・受付方法・トイレの場所など)
- 通訳体制 (翻訳アプリを利用)
- 食・生活支援 (宗教・文化に配慮)
- 不安への配慮 (コミュニケーションをとる)
- 交流・支援体制 (地域支援団体と連携)



ペットの防災対策

避難する際は、飼い主の責任のもと、ペットと一緒に避難する「同行避難」が原則です。

※同行避難とは、あくまで避難所に一緒に避難することであり、避難所の同じスペースでペットと生活することではありません。

避難所では動物の好きな人、嫌いな人、動物アレルギーの人など様々な人が集まり、共同生活を行うため、避難所のルールに従い、周りの人に配慮した飼育管理を行いましょう。



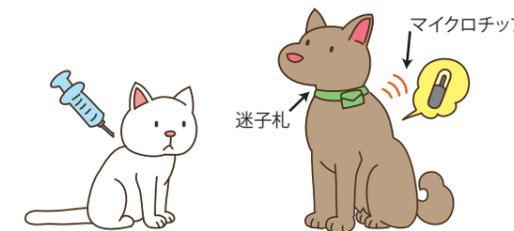
> 日頃からしつけておきたいこと

- ケージやキャリーバッグに慣らしておく
- 決められた場所での排泄
- 人や動物、様々な音や物に慣らし、むやみに吠えないようにしつける
- 「マテ(静止)」「オイデ(呼び出し)」など基本動作を身につける



> 日頃からの備え

- 予防接種や寄生虫の駆除など健康管理を徹底する
- 迷子札やマイクロチップなどで所有者を明らかにしておく
- ペット用の避難用具や備蓄品を準備する



> ペット用の避難用具や備蓄品リスト

- 療法食、薬
- ペットフード、水 (できれば7日以上が望ましい)
- キャリーバッグやケージ
- 予備の首輪、リード(伸びないもの)
- トイレ用品 (ペットシート、排泄物の処理用具など)
- 食器



> 避難生活での注意点

- 普段以上に周りの人へ配慮する (特にふん尿に関するトラブルが多い)
- 世話やフード確保などは、飼い主の責任の下で行う
- 飼い主同士が協力して助け合い、飼育エリアの確保や清掃を行う





在宅避難の心得

自宅の安全が確保されており自宅での避難生活が可能な方は、「在宅避難」も選択肢のひとつになります。在宅避難のためには「事前の準備」が重要となりますので、日頃から備えをしておきましょう。

＞ 食料の備蓄

過去の経験によれば、災害発生からライフライン復旧まで1週間以上を要するケースが多くみられます。このため、

最低3日分～1週間分
×
人数分の家庭備蓄

が望ましいといわれています。

簡単! ローリングストック

「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。



ポイント

- 費用、時間の面で、普段の買い物の範囲でできる。
- 買い置きのスペースを少し増やすだけで済む。

＞ 水を備蓄しましょう!

災害時に備えて3日以上
(可能な限り1週間分程度)の飲料水を確保
しましょう!



1人1日3リットル→7日で21リットル、
4人家族なら、84リットル必要です。

＞ 生活用水の確保も必要です!

ご家庭でも、お風呂の残り湯を貯めておいたり、雨水タンクを設置することにより、災害時に備えることが大切です。

1日の水道使用量目安(4人家族)
合計650L



車中泊の心得

車中泊は、災害時に避難所や自宅ではなく、車内で一時的に避難生活を送る方法です。プライバシーの確保やペットとの同伴避難が可能なことも魅力のひとつです。ただし、車中泊避難はやむを得ない場合に限定すべき選択肢といえます。避難所の混雑や自宅の倒壊リスクを避けるため、避難方法のひとつとして選択をする人が増えています。

＞ 暑さ、寒さ対策

夏の熱中症や冬の低体温症など、車中泊避難は気候に注意する必要があります。身の危険を感じるほどの悪天候に遭遇した場合は、決して無理をせず早めに建物に避難しましょう。



＞ 一酸化炭素中毒への対策

空気の入替

長時間アイドリング状態にしていると、一酸化炭素中毒の危険性が高まります。一酸化炭素中毒になることを避けるために、こまめに車の窓やドアを開け空気の入替を行いましょう。



＞ 安全な場所の確保と防犯対策

駐車場の出入口や傾斜地、周囲に人の気配がない暗い場所での駐車は避けましょう。



＞ 車中泊者同士のマナー対策

車中泊の場所での騒音トラブルや場所取りなど同じ環境にいる者同士マナーを守りましょう。



在宅避難で気を付けること

在宅避難は、避難所に比べプライバシーや感染症対策の面で優れていますが、場合によっては、電気・水道・ガスなどのライフラインが使えない状態で生活する必要があります。また、被災後の混乱に乗じた窃盗や詐欺などの犯罪に注意し、普段以上に防犯意識を持ちましょう。



- 在宅避難していることを、市が開設する避難所に伝える。
- 安心して寝起きできるスペースを確保する。
- 二次災害のおそれがある場合はすぐに立退き避難する。
- 排水管など設備の確認ができるまでトイレの水を流さない(漏水対策)。
- 断水等に備え簡易トイレを用意する。
- ごみを管理する。
- 洗濯物で在宅をアピールし、突然の訪問者にも注意する。
- 外出時は戸締まりや、近所に声をかけるなど警戒を怠らない。
- さまざまな情報が避難所に貼り出されるので、避難所に行くなどして積極的に情報収集を図る。
- 自分や家族だけで対応が難しい場合などはひとりで抱え込まず支援を活用する。

車中泊避難で気を付けること

狭い車の中での生活は、エコノミークラス症候群や一酸化炭素中毒になるなどのリスクがあり、死亡する危険もあります。車の中で寝泊まりする場合には、リスクがあることをきちんと認識しておきましょう。



- 車内で長時間、同じ姿勢でいることを避ける。定期的に体を動かす。
- 横になる際はシートを倒して、寝返りできるスペースを確保する。
- 水分をこまめにとる。
- 車を離れる際は、施錠を忘れない。
- 車中泊避難が長期間になると、心身ともに負担が大きくなることを十分理解する。
- 車中泊では駐車している場所(避難所など)にあるトイレを利用することになると想定されるが、災害用の簡易トイレも必ず準備しておく。

【指定緊急避難場所・指定避難所・避難所・福祉避難所】

番号	種類	名称	所在地	電話番号	洪水	高潮	津波	内水氾濫	地震	大規模な火事
1	指定緊急避難場所	東小学校	立込町1-17	26-2426					グラウンド	
2		西小学校	大和町1-14	28-3011					グラウンド	
3		南小学校	常盤町4-20	26-3348					グラウンド	
4		北小学校	松原町37	26-2597					グラウンド	
5		神守小学校	神守町字中町13	28-4034					グラウンド	
6		蛭間小学校	蛭間町字逆川東848	28-4044					グラウンド	
7		高台寺小学校	神尾町字江西61	31-1028					グラウンド	
8		神島田小学校	中一色町東郷80	31-0771					グラウンド	
9		神守上町公園	神守町字中切46	55-9687		×	○	×		○
10		神守中町公園	神守町字中町209	55-9687		×	○	×		○

番号	種類	施設名	所在地	電話番号
1	指定避難所	東小学校 (体育館)	立込町1-17	26-2426
2		西小学校 (体育館)	大和町1-14	28-3011
3		南小学校 (体育館)	常盤町4-20	26-3348
4		北小学校 (体育館)	松原町37	26-2597
5		神守小学校 (体育館)	神守町字中町13	28-4034
6		蛭間小学校 (体育館)	蛭間町字逆川東848	28-4044
7		高台寺小学校 (体育館)	神尾町字江西61	31-1028
8		神島田小学校 (体育館)	中一色町東郷80	31-0771
9		天王中学校 (体育館)	宮川町2-45	28-2654
10		藤浪中学校 (体育館)	西柳原町4-45	26-2961
11		藤浪中学校 (柔剣道場)		
12		神守中学校 (体育館)	百島町字観音坊32-1	28-4054
13		神守中学校 (至誠館)		
14		暁中学校 (体育館)	唐臼町園外1	31-3911
15		津島高等学校 (体育館)	宮川町3-80	28-4158
16		津島高等学校 (武道場)		
17		津島北高等学校 (体育館)	又吉町4-1	28-3414
18		津島北高等学校 (武道場)		
19		津島東高等学校 (体育館)	蛭間町字弁日1	24-6001
20		津島東高等学校 (武道場)		

番号	種類	名称	所在地
1	福祉避難所	障がい者センターあいさんハウス	上新田町 2-200
2		愛宕ケアセンターまほろば	東愛宕町 1-54-3
3		特別養護老人ホーム恵寿荘	唐臼町半池 72-6
4		老人保健施設第一アミニティつしま	東柳原町 3-47-1
5		介護老人福祉施設第二陽だまりの里	寺野町字好土 44
6		介護老人保健施設第二六寿苑	杵前町 5-31-1
7		特別養護老人ホーム長寿の里・津島	江西町 1-3-1
8		津島ケアセンターまほろば	南本町 2-1

番号	種類	施設名	所在地	電話番号
21	避難所(市所有)	大崎会館	中地町3-29-1	23-3495
22		神島田公民館	中一色町東郷22-1	32-1501
23		看護専門学校	橘町6-34	26-4101
24		共存園保育所	東洋町2-34	26-2468
25		児童科学館	南新開町2-74	24-8743
26		生涯学習センター	我原町字棕木5	24-1187
27		新開こども園	新開町5-6	24-3645
28		総合保健福祉センター	上之町1-60	23-1551
29		中央児童館	橘町5-18	26-3540
30		西地域防災コミュニティセンター	下新田町2-241	23-6011
31		文化会館	藤浪町3-89-10	24-1122
32		南文化センター	今市場町3-64	24-6161
33		錬成館	中一色町中山26	24-8001
34		老人福祉センター	宮川町1-43	28-7561
35	避難所(民間所有)	あたごこども園	東愛宕町2-83	25-1017
36		神島田こども園	中一色町東郷4	31-0672
37		神守こども園	神守町字古道8-4	24-0510
38		三和第一保育園	大縄町9-43	28-7576
39		昭和幼稚園	葉刈町字稲葉33-2	28-4060
40		ふじなみこども園	寺前町2-55	25-4648
41		双葉幼稚園	西柳原町1-53	26-7643
42		百島幼稚園	百島町字牛屋41	25-4046

番号	種類	名称	所在地
9	福祉避難所	介護老人保健施設パピリオン	葉刈町字綿掛 56
10		特定施設入居者生活介護陽だまりの里	下切町字見柿ツ 11
11		デイサービスまごのて	鹿伏兎町東清水 146
12		みんなの家介護付有料老人ホーム	宇治町小切 95
13		みんなの家デイサービス	宇治町小切 95
14		身体障害者療養施設ゆうとびあ恵愛	元寺町 3-97-1
15		老人保健施設六寿苑	南新開町 1-112-1

【民間協力一時避難場所】

校区名	番号	種類	名称	所在地	洪水・高潮・津波・内水	大規模な火事
東小学校区	1	民間協力一時避難場所	いちい信用金庫津島営業部	東柳原町1-44-2	屋上	×
	2		第一サンガーデン	今市場町4-9	2階カルチャーセンター教室部分及び屋上	×
	3		第二サンガーデン	柳原町1-4	2階のうち事務所及び木製レーンを除く部分	×
	4		津島商工会議所	立込町4-144	3階研修室及び4階大ホール	×
	5		長田廣告株式会社	東柳原町5-5-1	3階廊下及び4階廊下部分	×
	6		株式会社野田塾	西柳原町3-1	会議室及び研修室	×
	7		株式会社義津屋津島本店	大字津島字北新開351	3階以上駐車場	×
	8		株式会社綿商店	今市場町4-14	事務所、会議室、応接室、スタジオ及び廊下部分	×
西小学校区	1	民間協力一時避難場所	あいち海部農業協同組合本店	大縄町9-63	3階第1研修室、第2研修室及び3階廊下部分	×
	2		三和テクノ株式会社	宮川町1-72	2階廊下、3階廊下、食堂、和室、会議室、屋上	×
	3		有限会社辰炭製作所	江東町2-77	食堂及び会議室	×
南小学校区	1	民間協力一時避難場所	株式会社さなる	今市場町3-36-1	4階、5階、6階教室	×
	2		株式会社そうぎょう	常盤町3-1-5	5階食堂、第2会議室及び廊下	×
	3		ビレッジハウス愛宕1号棟	愛宕町9-51	3階以上の共用廊下及び外階段	×
	4		ビレッジハウス愛宕2号棟		3階以上の共用廊下及び外階段	×
	5		ビレッジハウス愛宕3号棟		3階以上の共用廊下及び外階段	×
	6		ビレッジハウス愛宕4号棟		3階以上の共用廊下及び外階段	×
北小学校区	1	株式会社義津屋津島北テラス	片岡町60	屋上駐車場	×	
神守小学校区	1	民間協力一時避難場所	あいち海部農業協同組合神守支店	神守町字中町15	3階大会議室及び3階廊下部分	×
	2		サカエ理工工業株式会社	樺市町字三ノ割1	第2工場3階食堂、4階大会議室	×
	3		株式会社TDEC	越津町字新田30-1	食堂及び屋上	×
	4		ナビシティ津島	宇治町字小切40-2	3階以上の共用廊下	×
	5		西尾張シーエーティーヴィ株式会社	百島町字観音坊83	外階段部分	×
蛭間小学校区	1	民間協力一時避難場所	株式会社バックタケヤマ	蛭間町字樹田322-1	5階食堂及び倉庫部分	×
	2		ビレッジハウス寺野1号棟	寺野町字青塚前1	3階以上の共用廊下及び外階段	×
	3		ビレッジハウス寺野2号棟		3階以上の共用廊下及び外階段	×
高台寺小学校区	1	民間協力一時避難場所	株式会社新弘	大坪町字小割4-1、14	食堂、会議室及び2階以上の作業場	×
	2		中北薬品株式会社	白浜町字番場52-1	外階段部分	×
	3		ニューコーポ金柳一番館	金柳町字北脇205	3階以上の共用廊下	×
	4		ニューコーポ金柳二番館		3階以上の共用廊下	×
神島田小学校区	1	民間協力一時避難場所	社会福祉法人愛燦会あいさんテラス	中一色町東郷166	2階スカイデッキ、屋上	×
	2		株式会社葵精工	唐臼町柳原100-1	2階食堂	×
	3		株式会社Willbe	鹿伏兎町下子守23	2階会議室	×
	4		株式会社名光精機	鹿伏兎町西清水69	第3工場 3階厚生施設部分	×



津島市の浸水想定区域内に位置する各要配慮者利用施設については、「[デジタルハザードマップ \(外部リンク\)](#)」をご確認ください。



電話・メール・SNS

防災ほっとメール

「防災ほっとメール」は、災害情報等をご登録いただいたメールアドレスに配信するサービスです。

【スマートフォンでの登録方法】

二次元コードを読み取っていただくか、下記の外部サイトからご登録ください。

● URL：外部サイトへリンク
<http://aichi-tsushima-city.site.ktaiwork.jp/> (外部サイト)

【電話・FAXでの配信】

携帯電話を所持していない、インターネットを使えない等の理由で防災ほっとメールを受け取ることができない方は、電話やFAXを用いた配信を受け取ることができます。電話・FAXを用いた配信を希望される方は津島市総合政策部危機管理課へお問い合わせください。

配信情報

避難情報 避難所開設情報 国民保護情報
地震情報 気象情報 市からの重要なお知らせ



防災ほっとメール
二次元コード



津島市公式SNS

津島市では災害情報等を SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) で配信しています。

「津島市」 LINE (ライン) QRコード

「安心つしま」 Facebook QRコード

「津島市危機管理課」 X (エックス) QRコード

家庭防災の日 市では、毎月第3日曜日を「家庭防災の日」としています。災害に備え、日頃から家族で話し合ひましょう。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
新入学・就職の季節です。新しい通学路や通勤路をご家族で歩いてみて、危険な所がないか確認してみましょう。	いざという時のために、家族で集合場所や連絡方法を決めましょう。	いよいよ本格的な雨の季節です。ゲリラ豪雨や台風にも備え、備蓄品の消費期限等の確認をしましょう。	夏休みなどを利用して、家族で地域の災害について調べてみましょう。	真夏は大気不安定となりやすく、豪雨や落雷の危険もあります。外出の際は事前に天気予報を確認し、熱中症や水の事故にも気をつけましょう。	台風シーズンです。台風の予想進路が発表されたら、無理な外出は控え、早めの行動を心がけましょう。
10月	11月	12月	1月	2月	3月
身近な地域の防災訓練に参加して、地域住民と共助について話し合ひましょう。	いざという時に役立つ、応急手当の知識と技術を身につけておきましょう。	大掃除の季節です。家具などの固定をして、部屋の出入り口や通路に危険なものを置かないように整理整頓しましょう。	空気が乾燥する季節です。火の不始末や地震等による火災に備えて、消火器や消火用バケツなどの用具の点検をし、火の元には十分気をつけましょう。	災害に備え、家庭で準備をしましょう。大災害の場合は、7日程度の飲料水や食料品が必要となります。非常持出品・備蓄品チェックリストで確認してみましょう。	地震の被害を最小限にするために、住宅やその周辺の危険な箇所の耐震診断や耐震補強の対策をとりましょう。



つしま防災ポータル まもるくん

「つしま防災ポータルまもるくん」は、防災情報に特化した専用サイトになります。サイト内では、マップ上から避難所の位置や、冠水している道路状況、河川に設置されているライブカメラの映像を見ることができます。

すぐに確認できるようにお気に入り登録するなど、普段からの防災意識向上や災害時の避難行動等に役立ててください。

つしま防災ポータル
二次元コード



防災ラジオ

災害時、信号を受信して自動的に電源が入り、最大音量で緊急放送をお伝えするラジオです。

当地域のコミュニティ放送局「エフエムななみ(77.3MHz)」の電波を使用して津島市に関する緊急放送を流します。放送内容を自動で録音するので、聞き直しも簡単です。



エフエムななみ
77.3MHz

【対象の方】

市内にお住まいで以下のいずれかに該当する世帯には1世帯につき1台に限り無料で貸し出します!

- 満年齢 75 歳以上の方のみで構成する世帯
- 市の避難行動要支援者名簿に記載された方の属する世帯

※不要となった場合や貸し出し要件に該当しなくなったときは、市へご返却いただきます。

【対象外の方】

上記の条件に該当しない方や複数台の利用を希望する方は、12,900 円で購入することも可能です。

被災地域内と他の地域を結ぶ声の伝言板。

「災害用伝言ダイヤル171」

利用ガイドンスにしたがってご利用ください。

伝言の録音方法

- 1 171 にダイヤルする
▼ガイドンスが流れます
- 2 録音 する場合は 1
暗証番号を利用する録音は 3
▼ガイドンスが流れます
- 3 (0000)0000-0000
被災地の方などの電話番号*、携帯電話・IP電話の電話番号をダイヤルしてください。
*市外局番からダイヤルしてください。

※伝言は被災地の方などの電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。聞かれないメッセージを録音する場合は、あらかじめ暗証番号を決めておく必要があります。

●ご利用方法等をご案内しています●

<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

家族等の安全がインターネット上で確認できる。

「災害用伝言板 web171」

画面の指示によりご利用ください。

登録方法

- 1 <https://www.web171.jp> にアクセス
- 2 電話番号を入力
(0000)0000-0000
被災地の方などの電話番号*、携帯電話・IP電話の電話番号をダイヤルしてください。
*市外局番からダイヤルしてください。
- 3 画面の指示に従って、文字による伝言を登録してください

●ご利用方法等をご案内しています●

<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/>